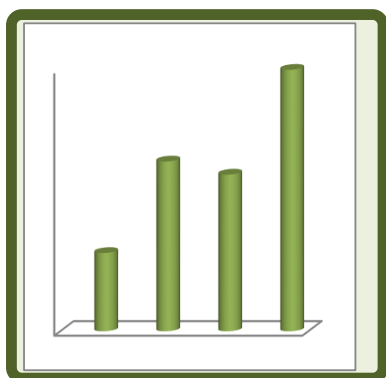
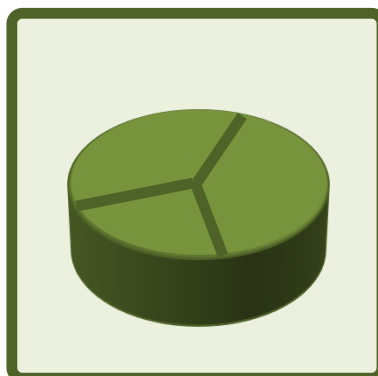


# 目で見る 北海道貿易



## 「目で見える北海道貿易」について

この度「目で見える北海道貿易2022」を取りまとめました。

本資料は、財務省の「貿易統計」をもとに、2021年の北海道貿易に関する統計データを視覚化し、北海道貿易の現状をわかりやすくとらえることを目的として取りまとめたものです。

本資料の作成においては、財務省関税局や函館税関が発表している統計・資料を利用し、下記に基づき作成しています。

### 1. 統計地域

本資料における貿易額は、函館税関が管轄する北海道に蔵置された貨物の通関額です。

### 2. 統計計上の時期

輸出は当該貨物の積載する船舶又は航空機が出港する日、輸入は当該貨物の輸入許可（承認）の日となります。

### 3. 価額（輸出入額）

輸出はFOB価格、輸入はCIF価格を用いています。

本資料は、こちらからダウンロードすることも可能です。

「目で見える北海道貿易2022」（PDF形式/100KB）

⇒<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/hokkaido/trade.html>

## 目 次

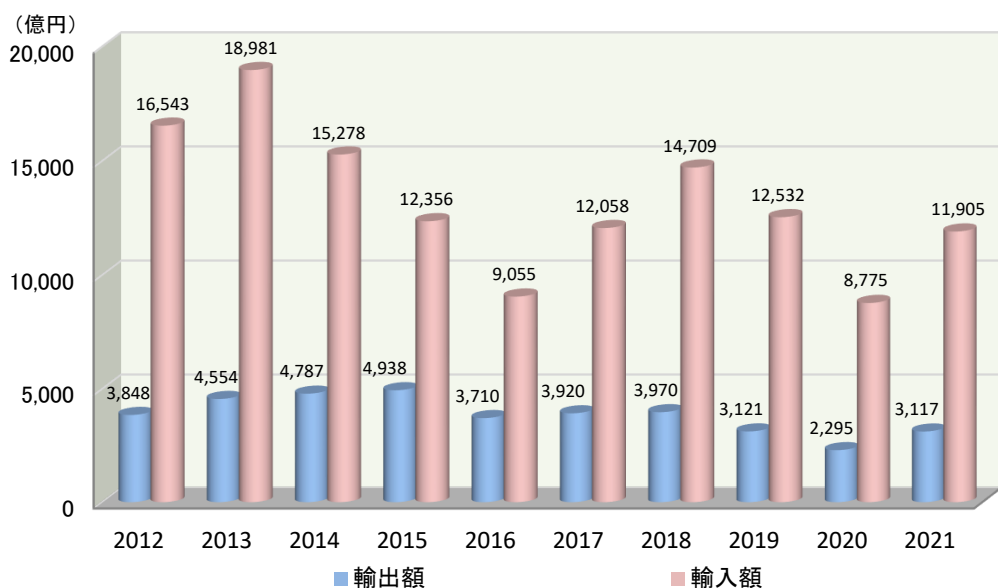
I. 北海道と全国の貿易の現状	
1. 北海道の貿易の現状	1
2. 全国の貿易の現状	1
3. 全国の地域別貿易額	2
4. 北海道の通関官署別貿易額	2
II. 貿易品目別の輸出入状況	
1. 品目別輸出額(北海道、全国)	3
2. 品目別輸入額(北海道、全国)	3
III. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域	
1. 原料別製品の貿易相手国・地域	4
2. 輸送用機器の貿易相手国・地域	5
IV. 主な貿易相手地理圏、国・地域	
1. 北海道の主な貿易相手地理圏	6
2. 全国の主な貿易相手地理圏	6
3. 北海道の主な貿易相手国・地域	7
4. 全国の主な貿易相手国・地域	8
V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況	
1. 中国との貿易概況	9
2. 米国との貿易概況	11
3. 韓国との貿易概況	13
4. タイとの貿易概況	15
5. ベトナムとの貿易概況	17
6. 台湾との貿易概況	19
7. ロシアとの貿易概況	21
VI. 2021年の北海道における食料品輸出概況	
1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合	23
2. 主な品目別の食料品輸出額	23
3. 食料品の主な輸出相手国・地域	32

# I. 北海道と全国の貿易の現状

## 1. 北海道の貿易の現状

2021年の北海道の貿易額は、輸出が前年比35.8%増の3,117億円、輸入が前年比35.7%増の1兆1,905億円となった。  
貿易赤字額は前年比35.6%増の8,788億円となった。

図表1 北海道の貿易額年別推移

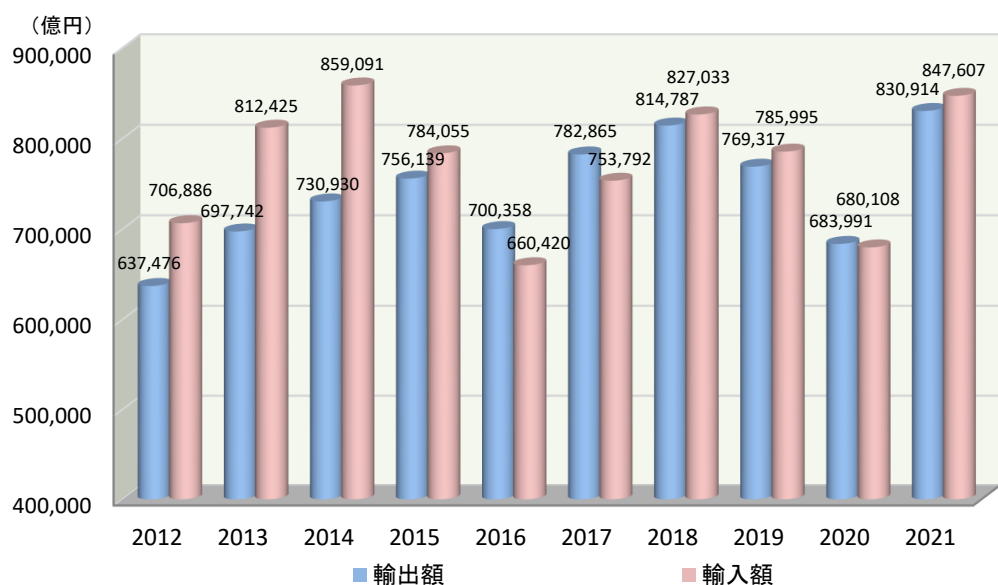


出所: 財務省「貿易統計」

## 2. 全国の貿易の現状

2021年の全国の貿易額は、輸出が前年比21.5%増の83兆914億円、輸入が前年比24.6%増の84兆7,607億円となった。  
貿易収支は、約1兆6,694億円の赤字となった。

図表2 全国の貿易額の推移

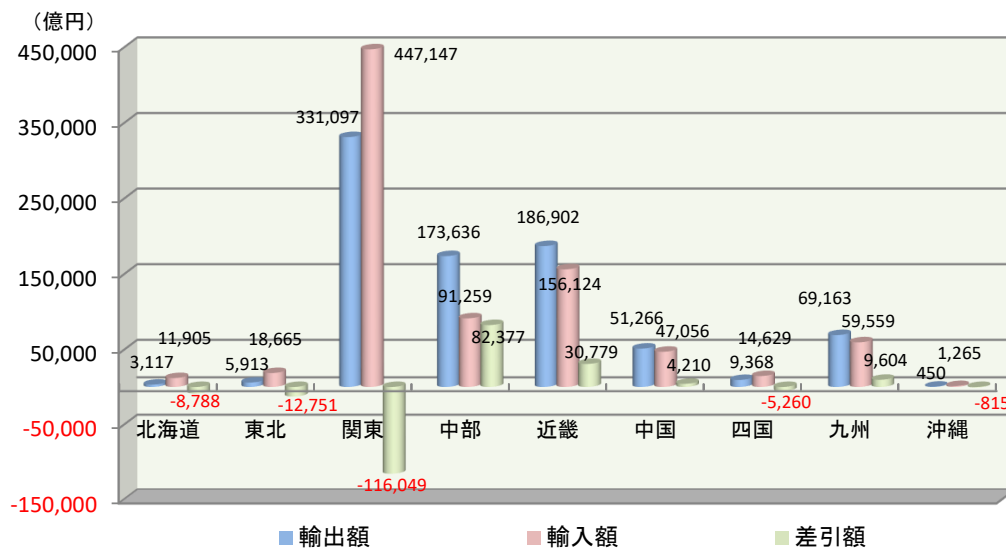


出所: 財務省「貿易統計」

### 3. 全国の地域別貿易額

2021年の各地域別貿易額では、関東は輸出額で全国の39.8%、輸入額で52.8%を占めた。また、北海道は輸出額で全国の0.4%、輸入額で1.4%を占めた。輸出が輸入を上回っている地域は、中部、近畿、中国、九州であった。

図表3 全国の地域別(各経済産業省管轄地域別)の貿易額

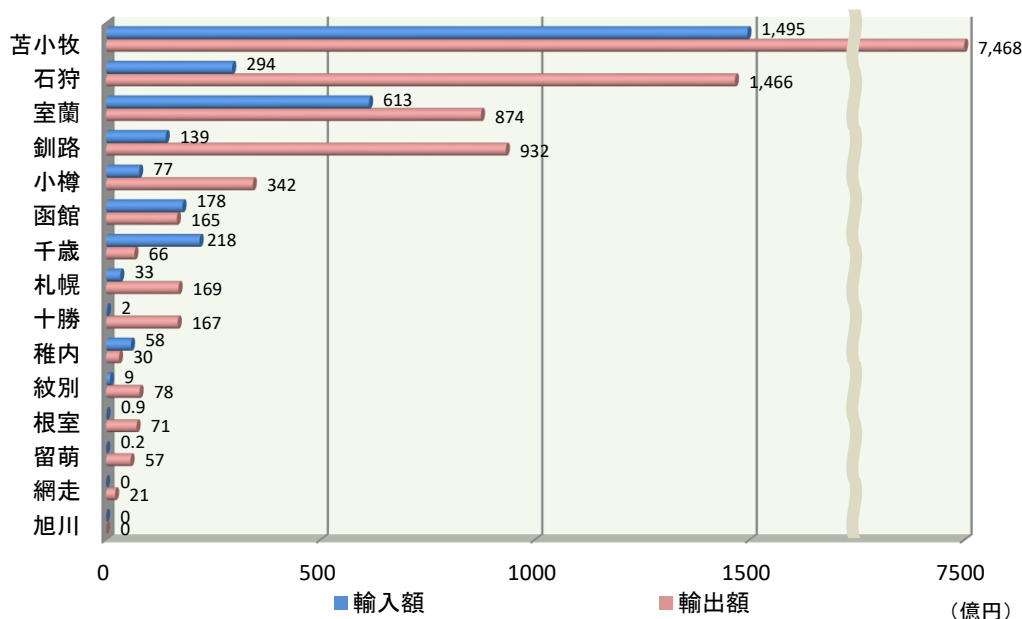


出所: 財務省「貿易統計」

### 4. 北海道の通関官署別貿易額

2021年の北海道の通関官署別貿易額は苫小牧が最も多く、次いで石狩、室蘭の順となり、苫小牧と石狩の両官署で輸出額の57.4%、輸入額の75.0%を占めた。函館と千歳と稚内は輸出が輸入を上回ったが、後はすべての地域において輸入が輸出を上回った。

図表4 北海道の通関官署別の貿易額

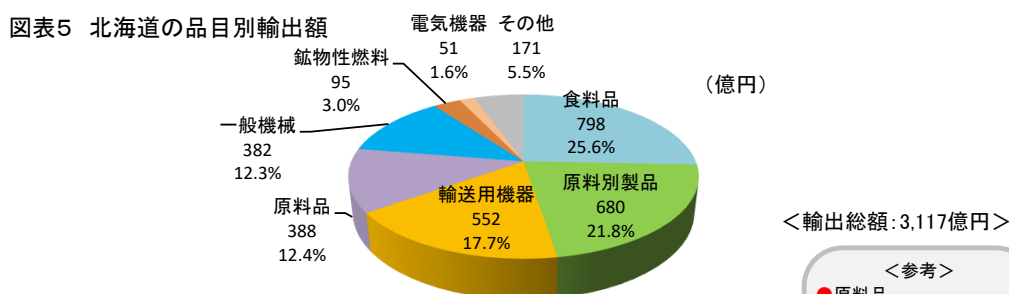


出所: 財務省「貿易統計」

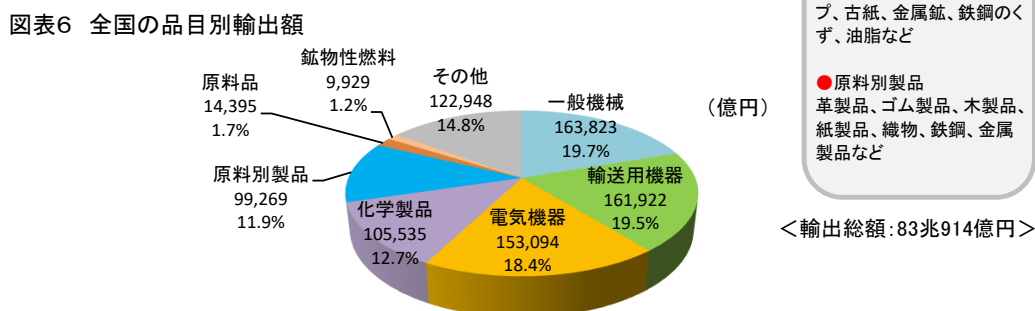
## Ⅱ. 貿易品目別の輸出入状況

### 1. 品目別輸出額(北海道、全国)

2021年の北海道の品目別輸出額を見ると、食料品、原料別製品、輸送用機器、原料品などが主な輸出品目となっている。  
北海道は全国と比べ、食料品の割合が高く、電気機器の割合は低い。



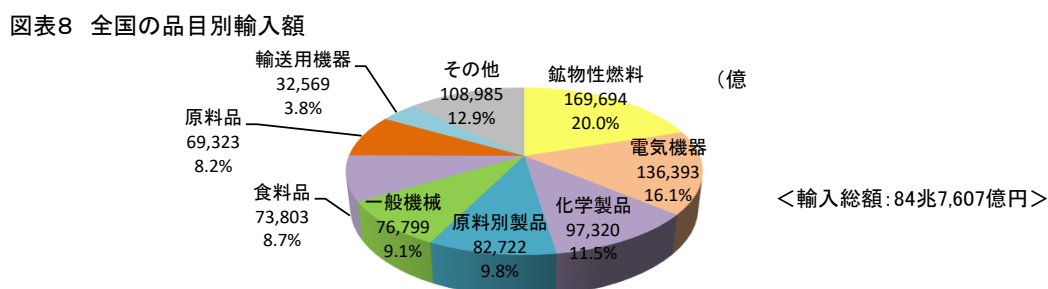
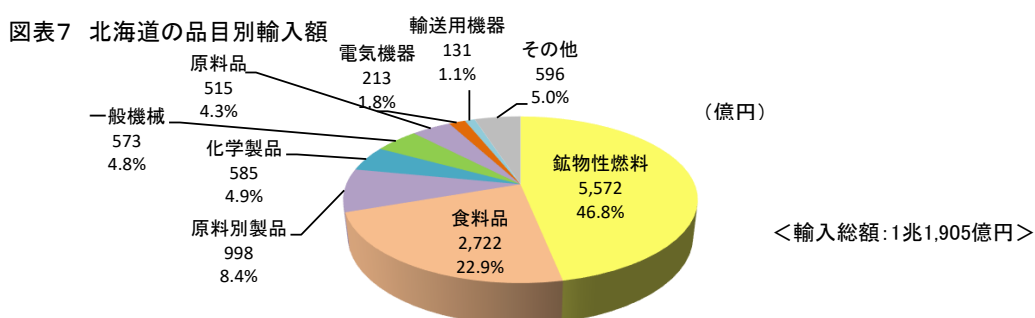
＜参考＞  
●原料品  
原皮、生ゴム、木材、パルプ、古紙、金属鉱、鉄鋼のくず、油脂など  
●原料別製品  
革製品、ゴム製品、木製品、紙製品、織物、鉄鋼、金属製品など



出所: 財務省「貿易統計」

### 2. 品目別輸入額(北海道、全国)

2021年の北海道の品目別輸入額を見ると、鉱物性燃料、食料品が主な輸入品目となっており、これらを合計した構成比は約69.7%となる。  
また、全国との比較では、鉱物性燃料の占める割合が約2.3倍となっている。



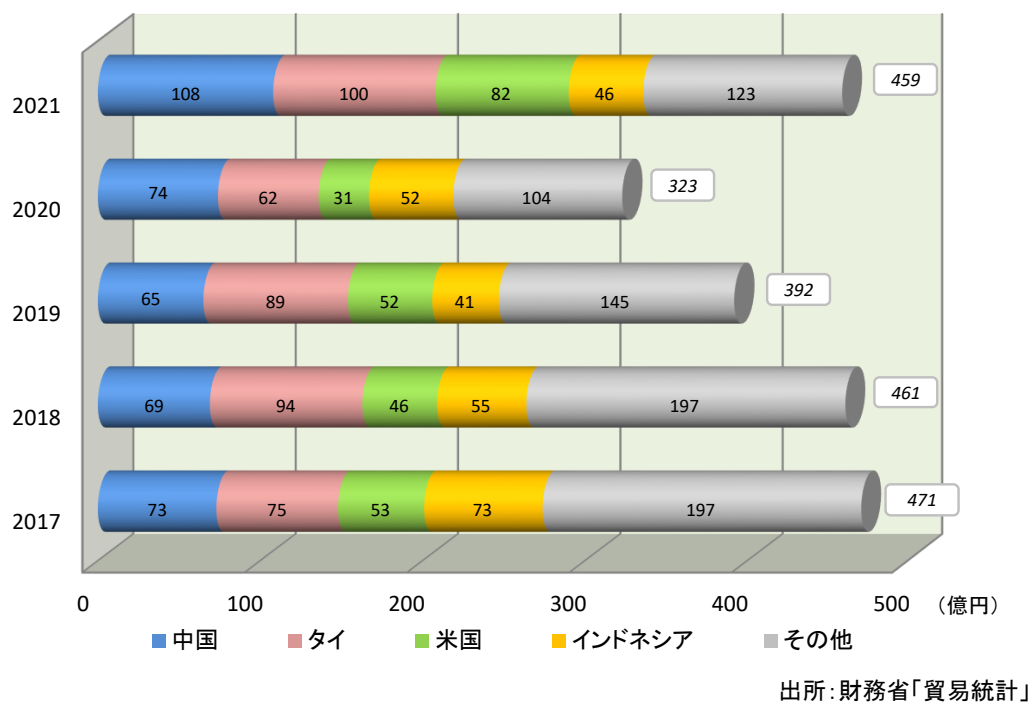
出所: 財務省「貿易統計」

### Ⅲ. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域

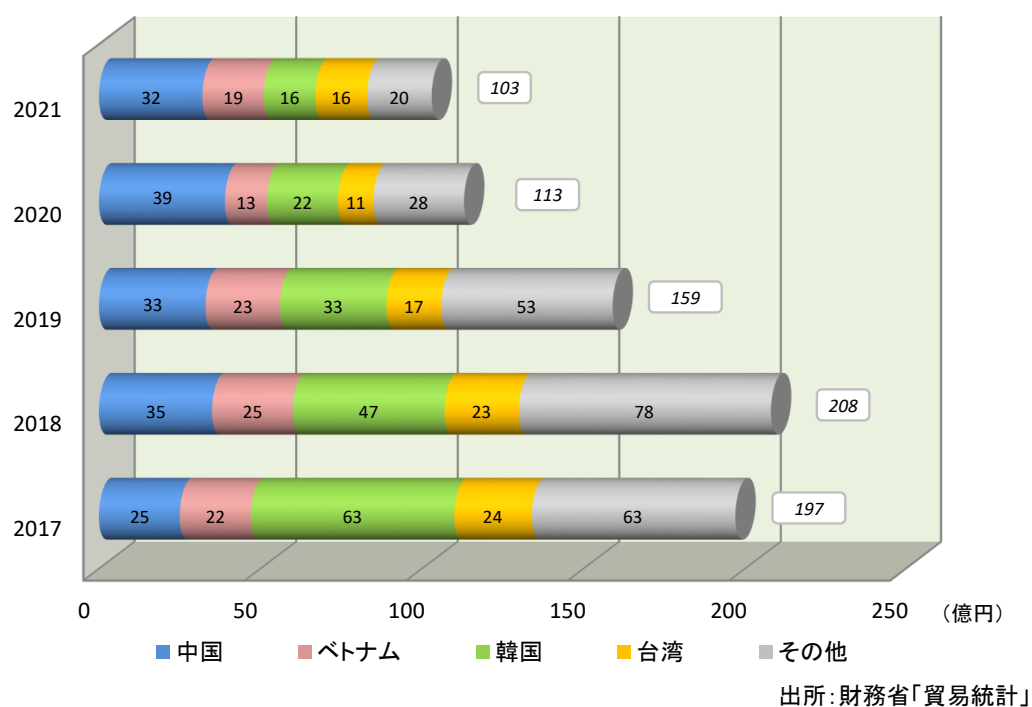
#### 1. 原料別製品の貿易相手国・地域

原料別製品の内訳は、「鉄鋼」と「紙類及び同製品」の合計で全体の82.6%を占めている。「鉄鋼」は中国、タイ、米国など、「紙類及び同製品」は中国、ベトナム、韓国などへ輸出されている。前年比は、「鉄鋼」は42.1%増、「紙類及び同製品」は8.8%減となった。

図表9 北海道における鉄鋼の輸出相手国・地域と輸出額の推移



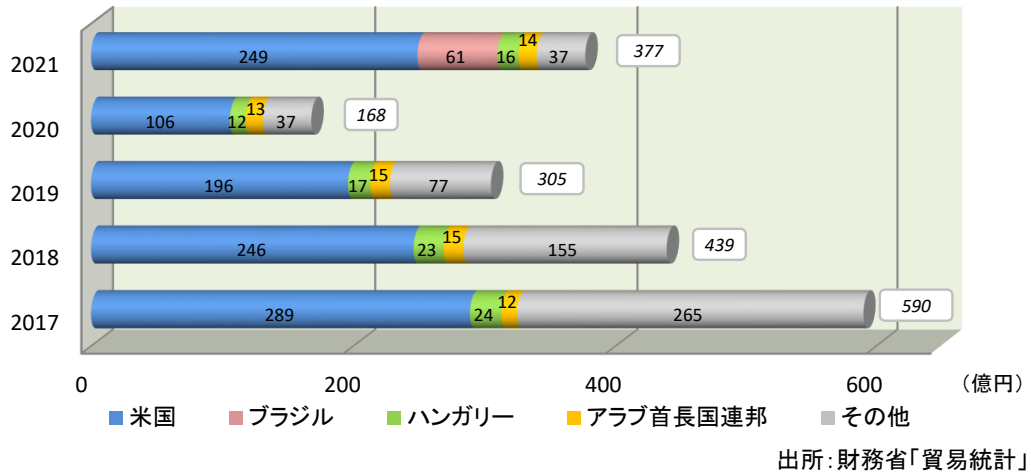
図表10 北海道における紙類及び同製品の輸出相手国・地域と輸出額の推移



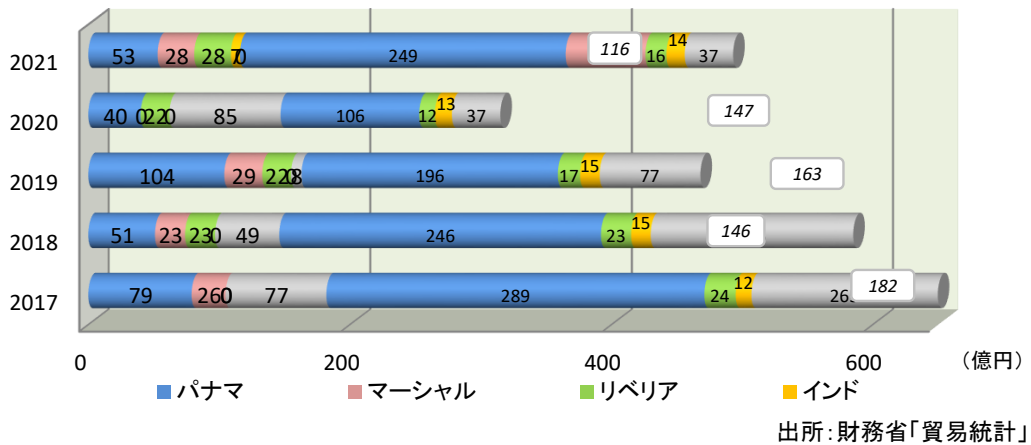
## 2. 輸送用機器の貿易相手国・地域

輸送用機器は、「自動車の部分品」が米国、ブラジルなど、「船舶」がパナマ、マーシャル、リベリアなど、「自動車」がロシア、アラブ首長国連邦、フィリピンなどへ輸出されている。  
前年比は「自動車の部分品」124.4%増、「船舶」21.1%減、「自動車」0.3%増となった。

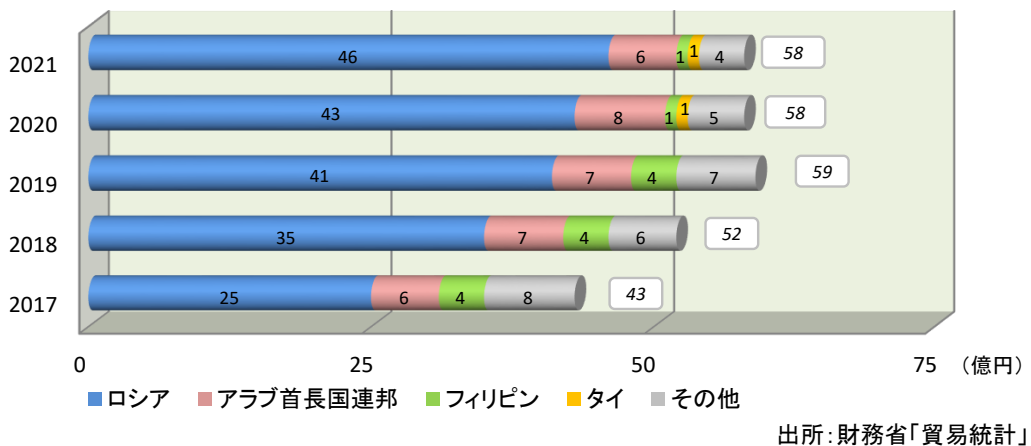
図表11 北海道における自動車部分品の輸出相手国・地域と輸出額の推移



図表12 北海道における船舶の輸出相手国・地域と輸出額の推移



図表13 北海道における自動車の輸出相手国・地域と輸出額の推移



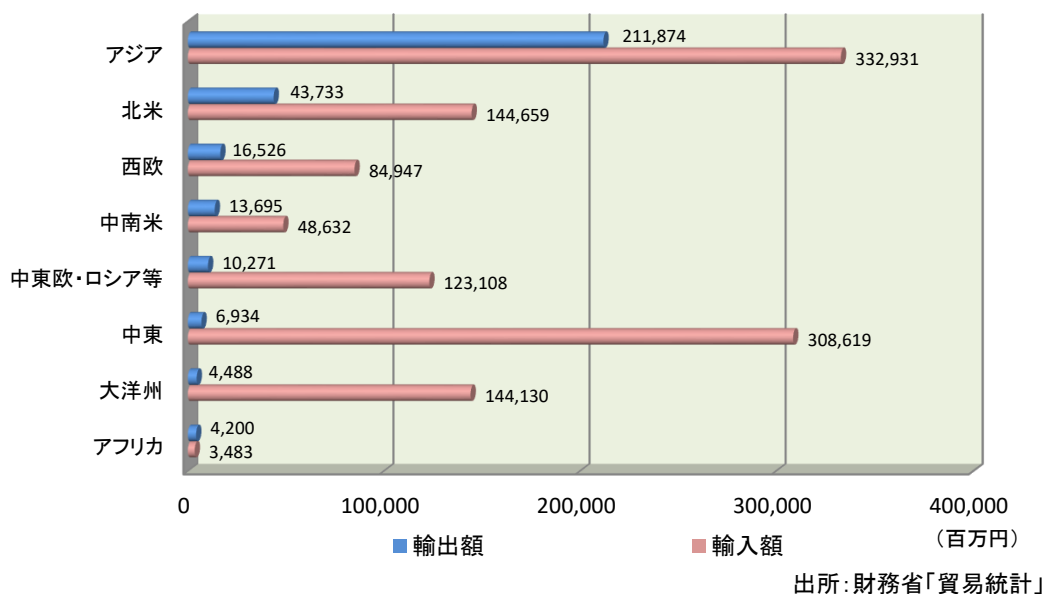


## IV. 主な貿易相手地理圏、国・地域

### 1. 北海道の主な貿易相手地理圏

2021年の北海道の貿易相手地理圏は、輸出ではアジア向けが68.0%と大半を占めている。輸入でもアジア向けが28.0%で最も多く、次いで中東が25.9%、北米が12.2%となった。

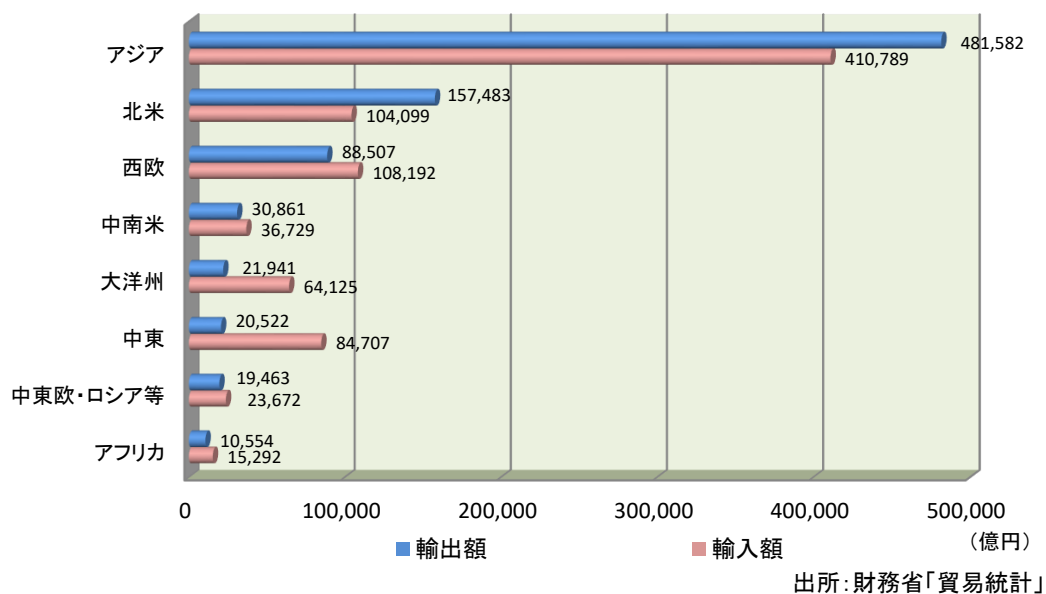
図表14 北海道の貿易相手地理圏



### 2. 全国の主な貿易相手地理圏

2021年の全国の貿易相手地理圏は、輸出入ともにアジアが中心となっており、輸出では58.0%、輸入では48.5%を占めている。

図表15 全国の貿易相手地理圏

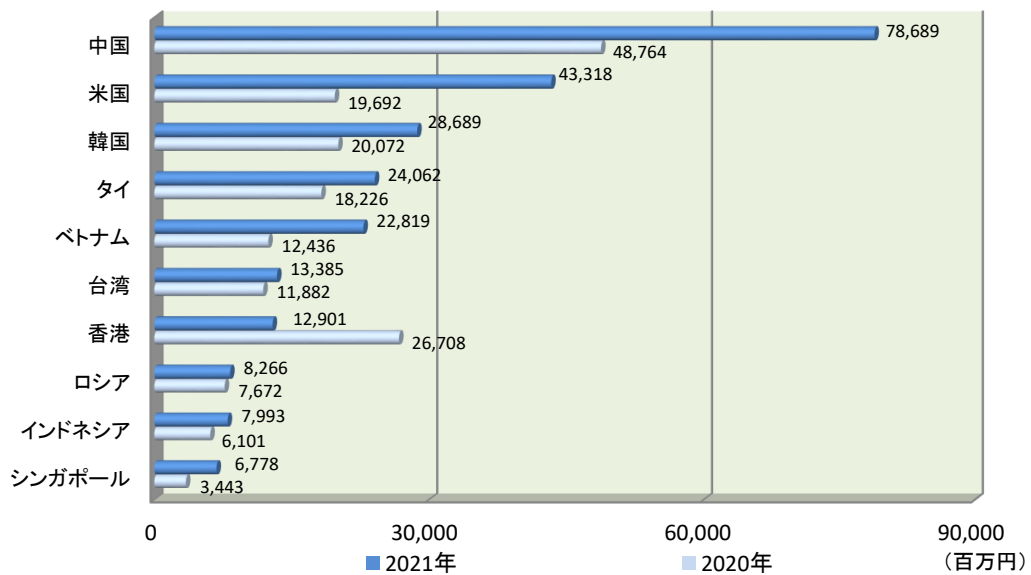


### 3. 北海道の主な貿易相手国・地域

#### ①輸出

2021年の北海道の主な輸出相手先は中国が最も多く、次いで、米国、韓国の順となっている。前年比は香港(51.7%減)が減少し、米国(120.0%増)、シンガポール(96.9%増)、ベトナム(83.5%増)、中国(61.4%増)、韓国(42.9%増)などで増加した。

図表16 北海道の主な輸出相手国・地域

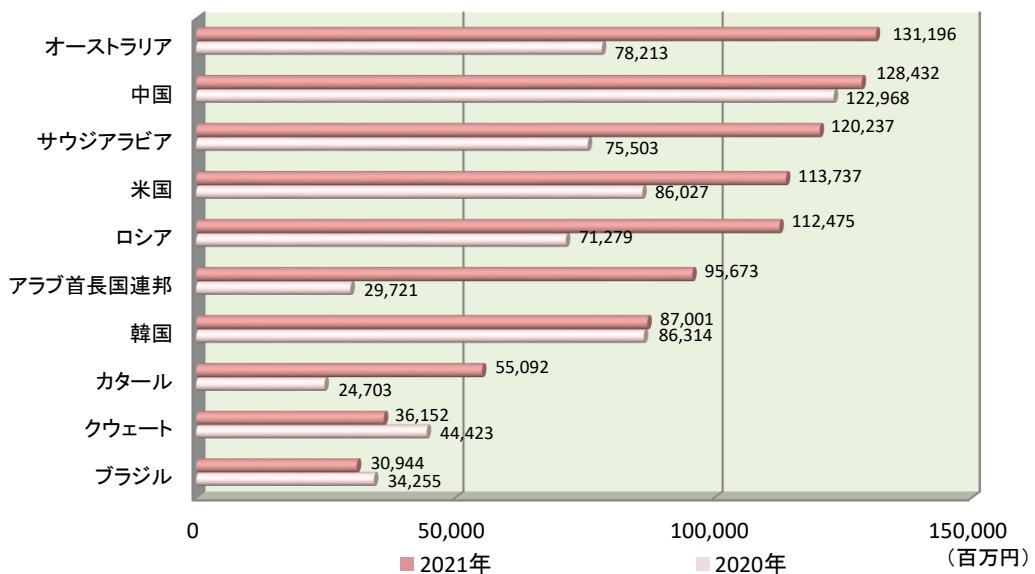


出所:財務省「貿易統計」

#### ②輸入

2021年の北海道の主な輸入相手先はオーストラリアが最も多く、次いで中国、サウジアラビアの順となっている。前年比はクウェート(18.6%減)、ブラジル(9.7%減)が減少し、アラブ首長国連邦(221.9%増)、カタール(123.0%増)などが増加した。

図表17 北海道の主な輸入相手国・地域



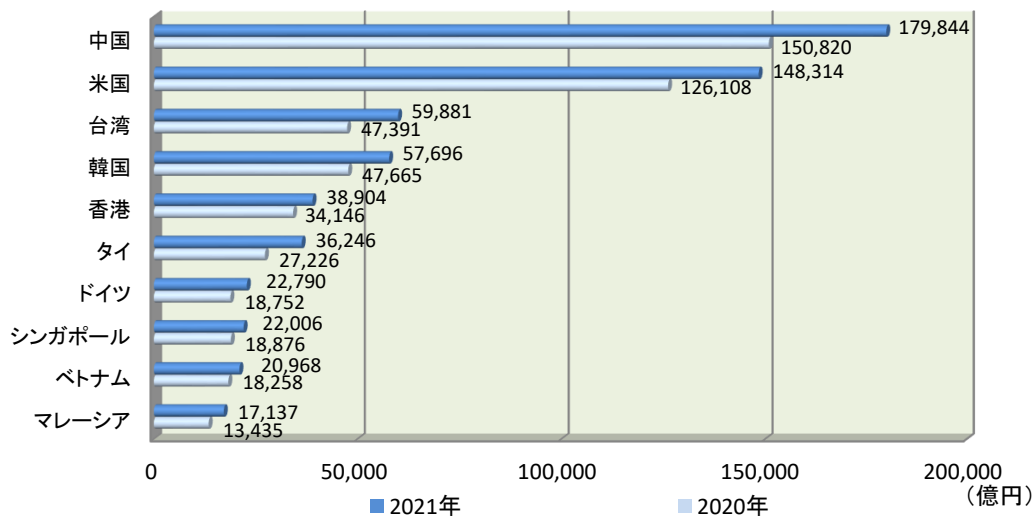
出所:財務省「貿易統計」

#### 4. 全国の主な貿易相手国・地域

##### ① 輸出

2021年、全国の輸出相手先をみると中国が最も多く、次いで米国、台湾の順となっている。前年比は、タイ(33.1%増)、マレーシア(27.6%増)、台湾(26.4%増)など、全ての主な輸入相手国・地域において増加した。

図表18 全国の主な輸出相手国・地域

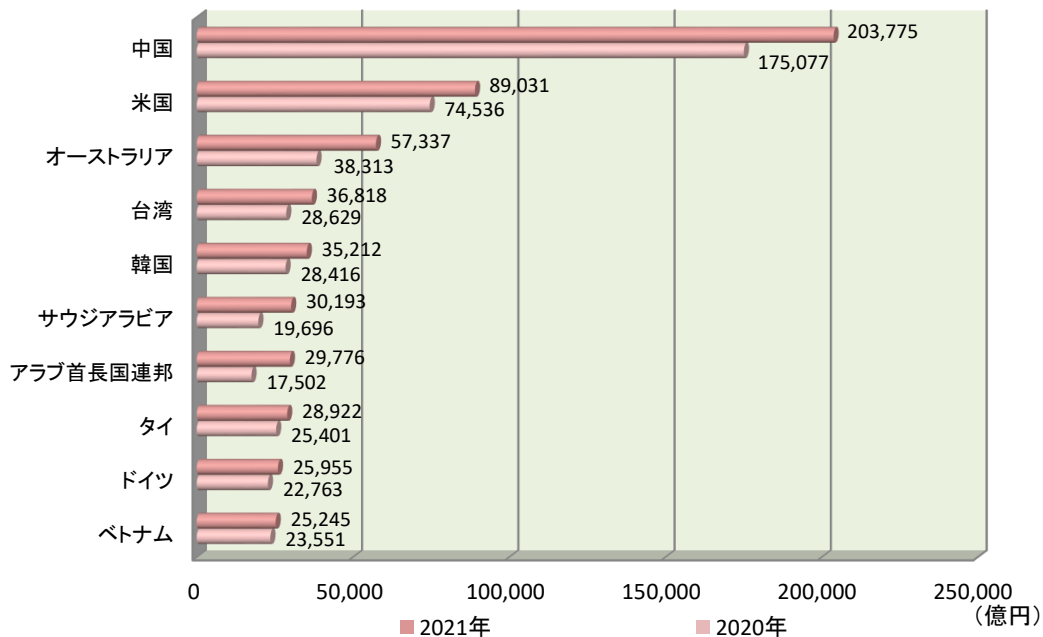


出所：財務省「貿易統計」

##### ② 輸入

2021年、全国の輸入相手先をみると中国が最も多く、次いで米国、オーストラリアの順となっている。前年比は、アラブ首長国連邦(70.1%増)、サウジアラビア(53.3%増)、オーストラリア(49.7%増)など、全ての主な輸入相手国・地域において増加した。

図表19 全国の主な輸入相手国・地域



出所：財務省「貿易統計」

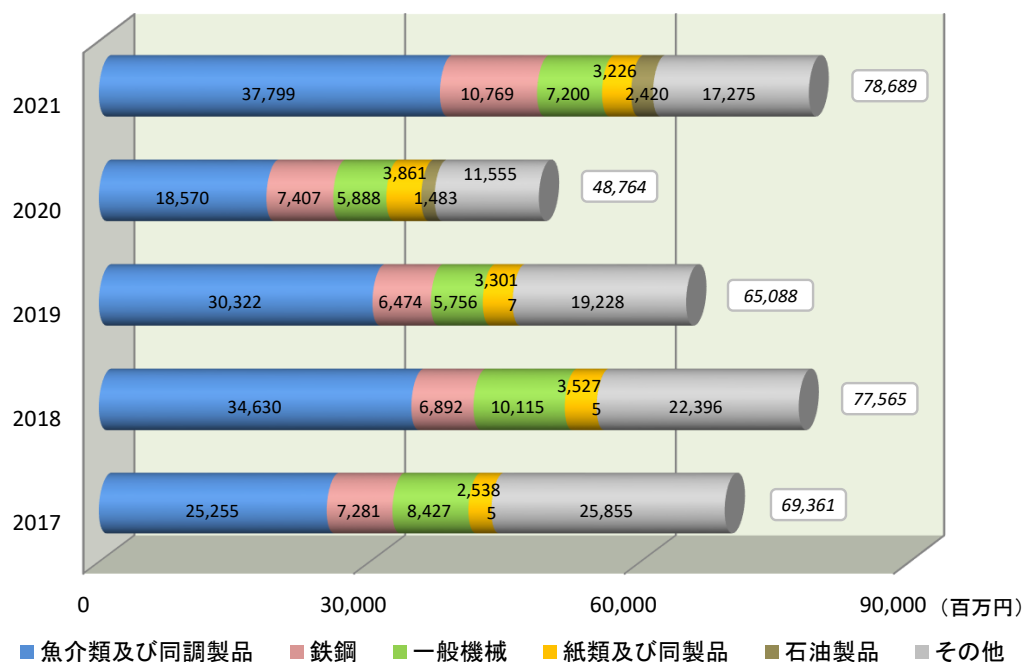
## V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況

### 1. 中国との貿易概況

#### ①輸出

2021年の中国への輸出額は約787億円で、前年から約299億円増加した。主な輸出品は、魚介類及び同調製品、鉄鋼、一般機械となっている。

図表20 北海道における中国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表21 北海道における中国への輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

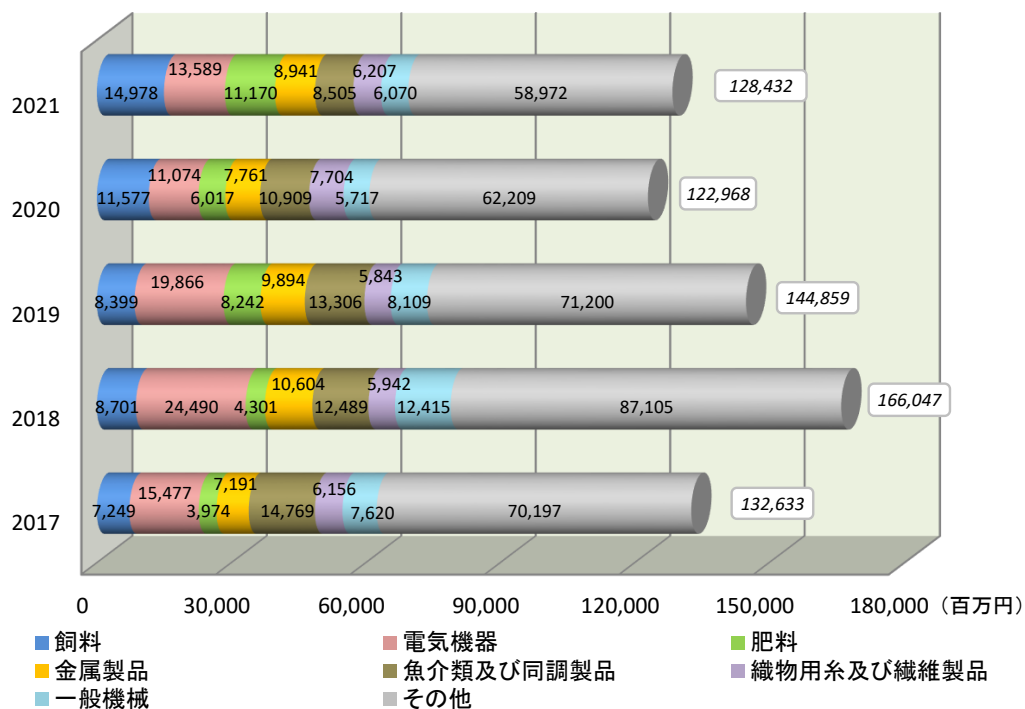
順位	品名	金額 (百万円)
1	冷凍したスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)のうち、完全に殻を除いていないもの	21,704
2	冷凍したスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)のうち、完全に殻を除いたもの	8,305
3	合金鋼のインゴット、その他の一次形状のもの及び半製品(その他のもの)	4,017
4	重油	2,417
5	生きている、生鮮及び冷蔵のスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)	2,304
6	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	2,061
7	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオブラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他のもの(クリスブレッド、ジンジャーブレッド、スイートビスケット、ワッフル及びウエハー、ラスク、トーストパン、米菓子を除く)	1,619
8	ブレーキ用、クラッチ用その他これらに類する用途に供する摩擦材料及びその製品(石棉を含有しないもの。ブレーキライニング及びブレーキパッドを除く)	1,587
9	第8430.41号又は第8430.49号のせん孔用又は掘削用の機械の部分品(第84.26項の機械のものを除く)	1,551
10	ばね鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	1,495

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸入

2021の中国からの輸入額は約1,284億円で、前年から約55億円増加した。  
 主な輸入品は、飼料、電気機器、肥料、金属製品、魚介類及び同調製品などとなっている。

図表22 北海道における中国からの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表23 北海道における中国からの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	大豆油かす(粉碎又はペレット状であるかないかを問わない)	9,539
2	オルトリン酸水素ニアンモニウム・リン酸ニアンモニウム(肥料成分としてタブレット状又は容器とあわせて10kg以下に包装したもの)	4,275
3	でん粉製造の際に生ずるかす、その他これに類するかす	4,211
4	電動機及び発電機及びロータリーコンバーターの機械に専ら又は主として使用する部分品	4,163
5	いか(調製品)	3,505
6	おたねにんじん(生鮮のもの及び乾燥したもの)	2,563
7	光電池	2,491
8	構造物及びその部分品(橋及び橋げた、塔及び格子柱、戸及び窓並びにこれらの枠並びに戸敷居、足場用、枠組み用又は支柱用の物品を除く)	2,478
9	鋳物用の鋳型又は中子の調製粘結剤並びに化学工業において生産される化学品及び調製品のうち、他の項に該当しないもの	2,430
10	オルトリン酸二水素アンモニウム及びこれとオルトリン酸水素ニアンモニウムとの混合物(肥料成分としてタブレット状又は容器とあわせて10kg以下に包装したもの)	2,317

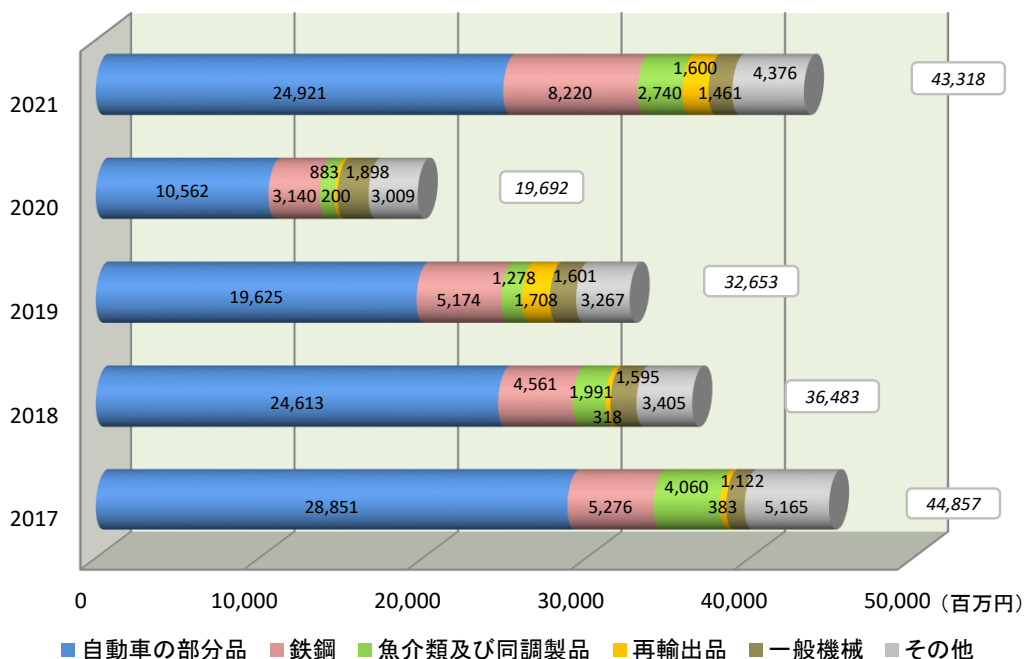
出所：財務省「貿易統計」

## 2. 米国との貿易概況

### ①輸出

2021年の米国への輸出額は約433億円で、前年から約236億円増加した。  
主な輸出品は、自動車の部分品、鉄鋼、魚介類及び同調製品などとなっている。

図表24 北海道における米国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表25 北海道における米国への輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

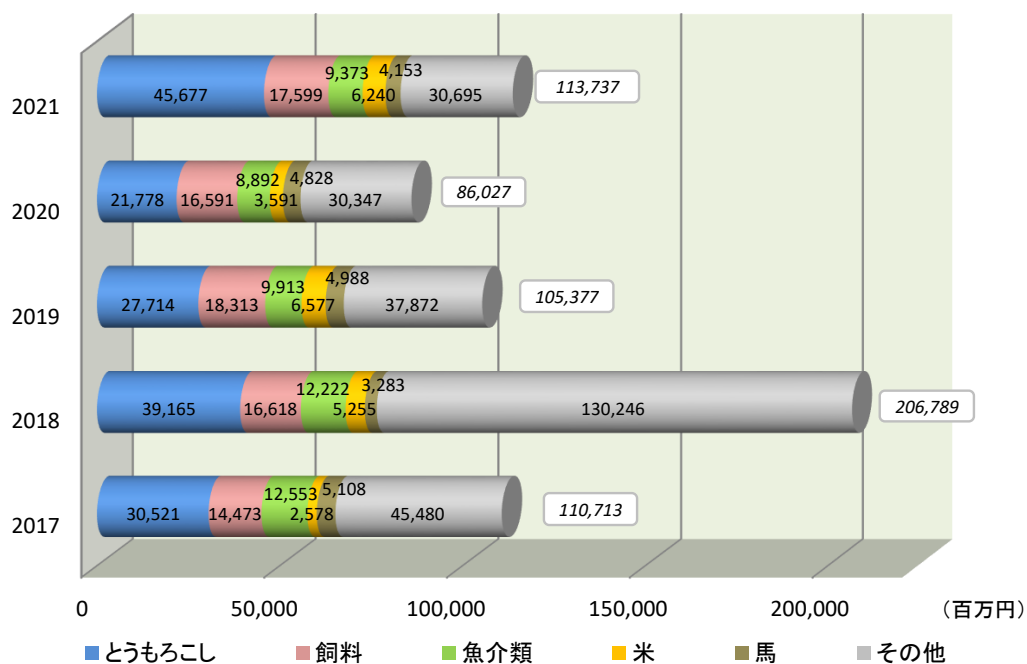
順位	品名	金額 (百万円)
1	自動車のギヤボックス及びその部分品	23,677
2	油又はガスの輸送に使用する種類のラインパイプ(ステンレス鋼製の溶接管を除く)のうち、合金鋼製のもの	3,009
3	冷凍したスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミユス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)のうち、完全に殻を除いたもの	2,589
4	ばね鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	1,782
5	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	1,600
6	不規則に巻いたその他の合金鋼の棒(熱間圧延をしたもの)のうち、合金工具鋼、構造用合金鋼、快削鋼、ばね鋼を除いたもの	1,534
7	自動車のクラッチ及びその部分品	1,240
8	歯車	921
9	シリコマンガ鋼の棒	852
10	ブレーキ用、クラッチ用その他これらに類する用途に供する摩擦材料及びその製品(石棉を含有しないもの。ブレーキライニング及びブレーキパッドを除く)	820

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸入

2021年の米国からの輸入額は約1,137億円で、前年から約277億円増加した。  
主な輸入品は、とうもろこし、飼料、魚介類、米、馬となっている。

図表26 北海道における米国からの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表27 北海道における米国からの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	飼料用のとうもろこし(税関の監督の下で飼料の原料として使用するもの)	45,041
2	精米(研磨してあるかないか又はつや出してあるかないかを問わない)	6,198
3	大豆油かす(粉碎又はペレット状であるかないかを問わない)	5,979
4	ルタバガ、飼料用のビートその他の飼料用の根菜類、飼料用の乾草、クローバー、セインホイン、飼料用のケール、ルービン、ベッチその他これらに類する飼料用植物(キューブ状のものを除く)	5,633
5	醸造又は蒸留の際に生ずるかす	3,652
6	にしん(クルペア・ハレングス及びクルペア・パラスイ)	2,727
7	黄白色系の大豆(播種用のものを除く)	2,569
8	その他の小麦及びメスリン(メスリンを除いた、飼料用以外のもの)	2,526
9	石油コークス(焼いていないもの)	2,116
10	オルトリン酸二水素アンモニウム及びこれとオルトリン酸水素二アンモニウムとの混合物(肥料成分としてタブレット状又は容器とあわせて10kg以下に包装したもの)	1,875

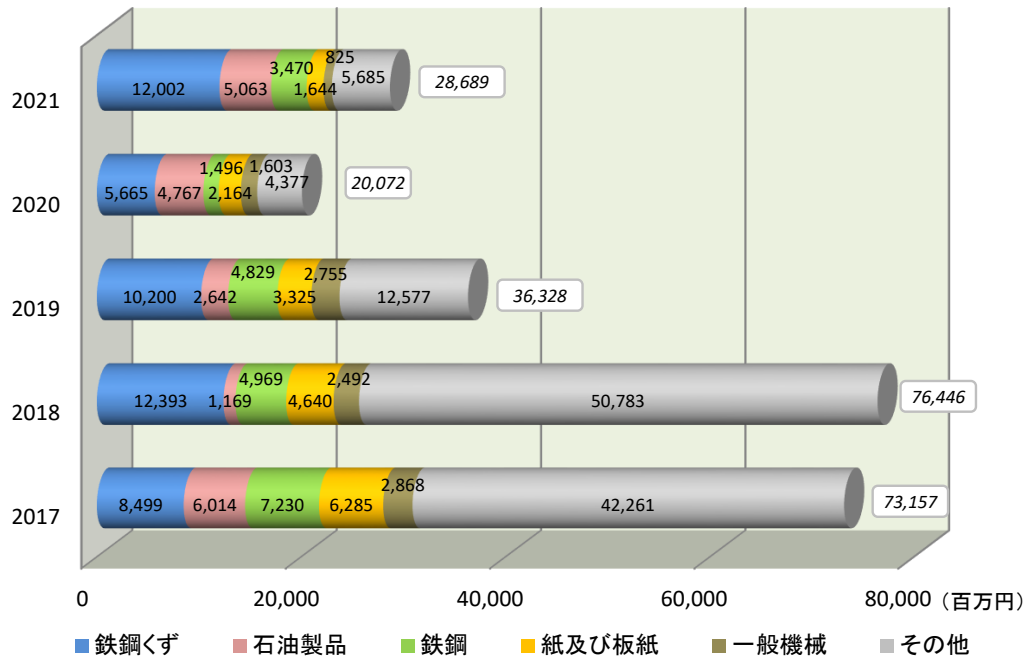
出所：財務省「貿易統計」

### 3. 韓国との貿易概況

#### ①輸出

2021年の韓国への輸出額は約287億円で、前年から約86億円増加した。  
 主な輸出品は、鉄鋼くず、石油製品、鉄鋼、紙及び板紙、一般機械となっている。

図表28 北海道における韓国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表29 北海道における韓国への輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	鉄鋼のヘビーくず	6,766
2	重油	4,828
3	鉄鋼のシュレッダーくず	3,666
4	熱間圧延、熱間引抜き又は押出しをしたもので更に加工したものを除く構造用合金鋼の棒	1,234
5	アルミ缶のアルミニウムのくず	1,195
6	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	806
7	その他の鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(クラッドしたもの)	570
8	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の印刷用紙及び筆記用紙(色付き以外のもの)	570
9	鉄鋼(鑄鉄及び合金鋼並びにすずをめっきした鉄鋼を除く。)の切削くず及び打抜きくず(束ねてあるかないかを問わない)	557
10	ステンレス鋼のくず	515

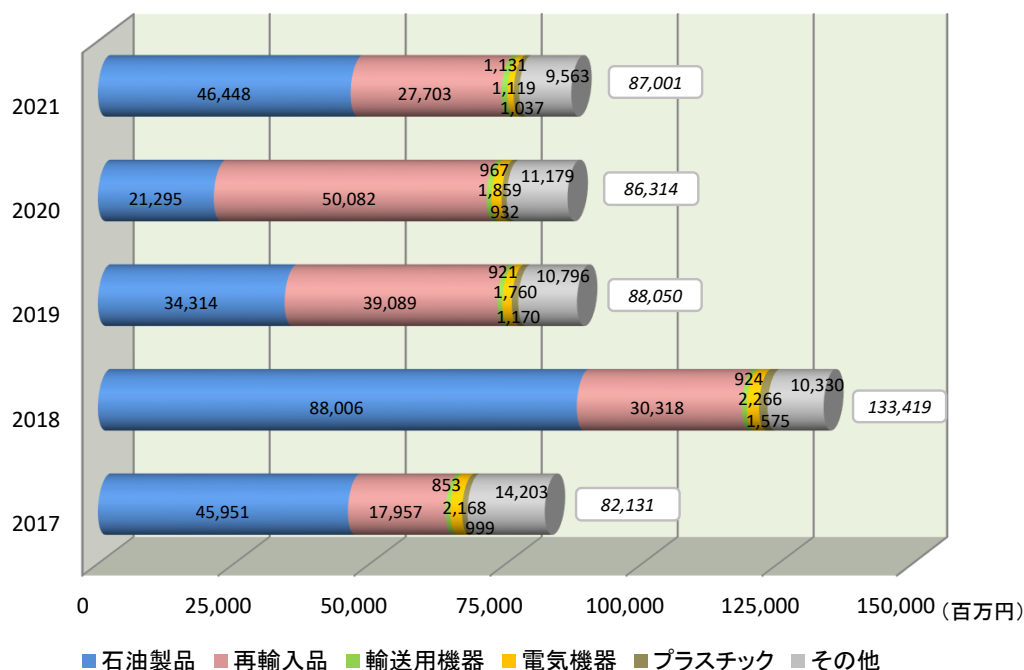
出所：財務省「貿易統計」



## ②輸入

2021年の韓国からの輸入額は約870億円で、前年から約7億円増加した。  
 主な輸入品は、石油製品、再輸入品、輸送用機器、電気機器、プラスチックとなっている。

図表30 北海道における韓国からの輸入額の推移



出所: 財務省「貿易統計」

図表31 北海道における韓国からの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	その他の灯油(低重合度の混合アルキレン、ノルマルパラフィン、政令で定める石油化学製品の製造に使用するもの、ジェットエンジンの燃料用を除く)	40,418
2	再輸入品(マネタリーゴールド及び金貨を除く)のうち、総トン数が500トン以上の船舶以外のもの	27,703
3	その他の石油又は歴青油の残留物(潤滑油を溶剤により精製する際に生ずる副生抽出物を除く)	2,290
4	軽質油及びその調製品(自転車用)	1,914
5	軽油(軽質油及びその調製品を除く、石油及び歴青油の調製品)のうち、政令で定める石油化学製品の製造に使用するものを除いたもの	1,450
6	自動車のクラッチ及びその部分品	992
7	10kg以下に包装したその他の鉱物性肥料及び化学肥料(窒素及びりんを含有するものに限る)のうち、硝酸塩類及びりん酸塩類を含有していないもの	622
8	冷凍しためばちまぐろ(トウナス・オベス)のフィレ	518
9	液化したブタン(アンモニア、オレフィン系炭化水素又は無水マレイン酸の製造に使用するものを除く)	488
10	その他の蒸留酒	481

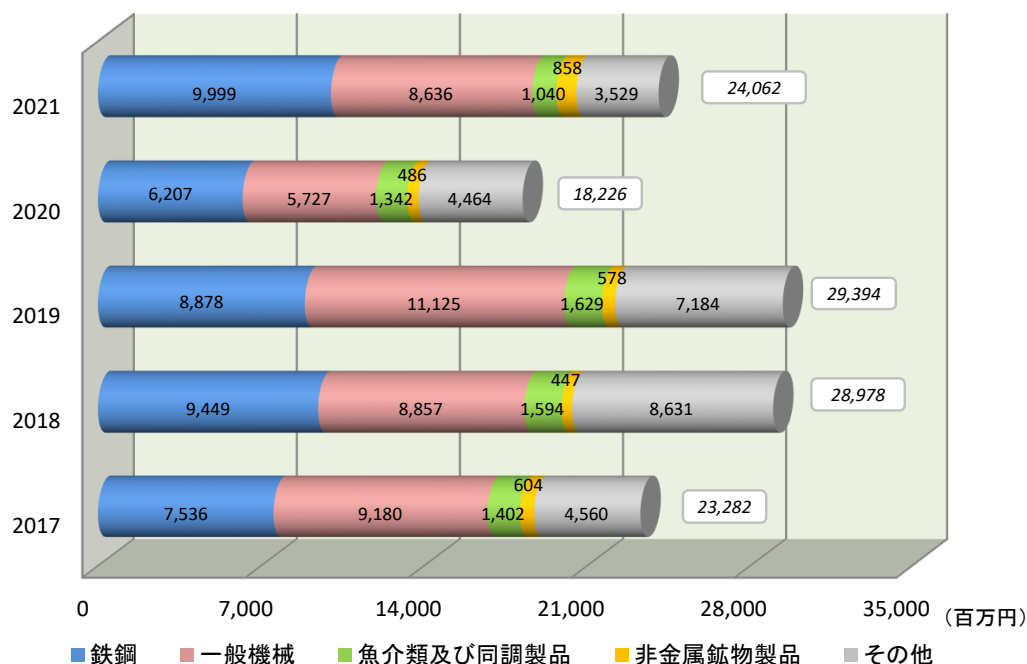
出所: 財務省「貿易統計」

#### 4. タイとの貿易概況

##### ①輸出

2021年のタイへの輸出額は約241億円で、前年から約58億円増加した。  
 主な輸出品は、鉄鋼、一般機械、魚介類及び同調製品、非金属鉱物製品となっている。

図表32 北海道におけるタイへの輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表33 北海道におけるタイへの輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

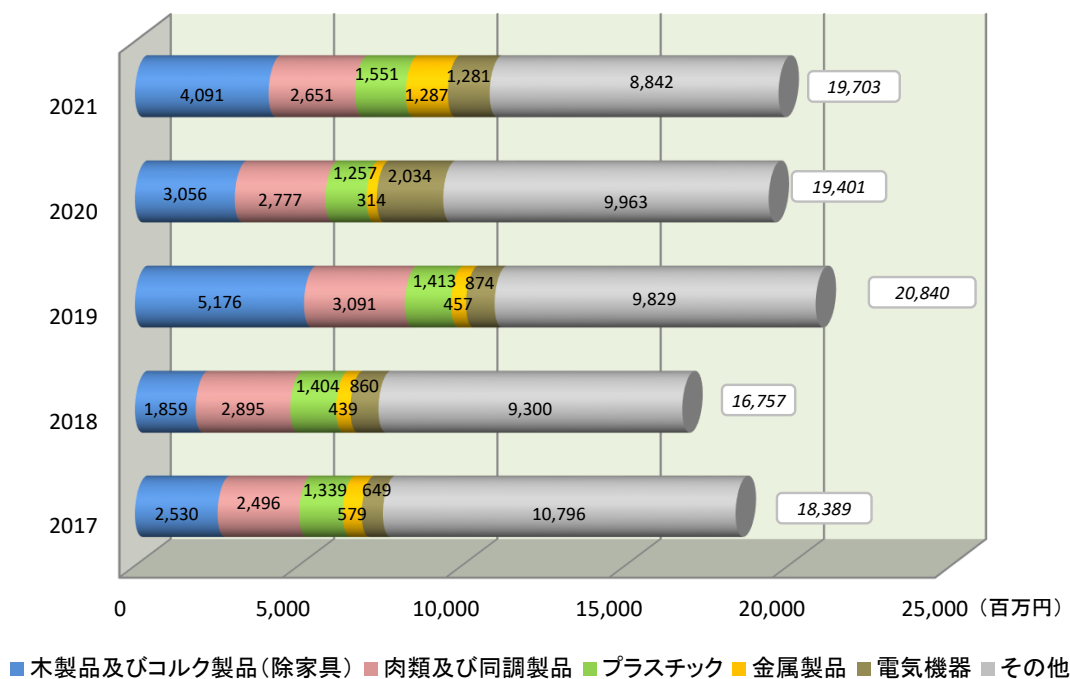
順位	品名	金額 (百万円)
1	航空機用エンジンのうち、第87類の車両用エンジンの部分品(ピストン式火花点火内燃機関に専ら又は主として使用するものを除く)	5,833
2	不規則に巻いたその他の合金鋼の棒(熱間圧延をしたもの)のうち、合金工具鋼、構造用合金鋼、快削鋼、ばね鋼を除いたもの	1,989
3	鍛造したもの以外の鉄又は非合金鋼のその他の非合金快削鋼の棒のうち、炭素の含有量が全重量の0.25%以上0.6%未満の機械構造用炭素鋼のもの	1,984
4	わら用又は牧草用のペーラー(ピックアップペーラーを含む)	1,621
5	構造用合金鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	1,110
6	熱間圧延、熱間引抜き又は押し出しをしたもので更に加工したものを除く快削鋼の棒	1,098
7	熱間圧延、熱間引抜き又は押し出しをしたもので更に加工したものを除く構造用合金鋼の棒	893
8	磁器製を除く、その他の陶磁製品	831
9	ばね鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	700
10	冷凍したさけ科の魚のうち、べにざけ以外の太平洋さけ	605

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸入

2021年のタイからの輸入額は約197億円で、前年から約3億増加した。  
 主な輸入品は、木製品及びコルク製品(除家具)、肉類及び同調製品などとなっている。

図表34 北海道におけるタイからの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表35 北海道におけるタイからの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	針葉樹以外のチップ状又は小片状の木材	4,060
2	ソーセージ以外の調製をし又は保存に適する処理をした鶏(ガールス・ドメスティクス。腸、ぼうこう、胃を除く)のうち、牛、豚の肉を含有しないもの	2,266
3	構造物及びその部分品(橋及び橋げた、塔及び格子柱、戸及び窓並びにこれらの枠並びに戸敷居、足場用、枠組み用又は支柱用の物品を除く)	976
4	エステル化でん粉その他のでん粉誘導体	953
5	飼料用の甘しや糖みつ	823
6	比重が0.94以上のポリエチレン(バイオポリエチレンを除く)	673
7	冷凍冷蔵庫	448
8	比重が0.94未満のエチレン-アルファ-オレフィン共重合体(バイオポリエチレンを除く)	392
9	フレキシブルコンテナ	388
10	天然石膏及び天然無水石膏	374

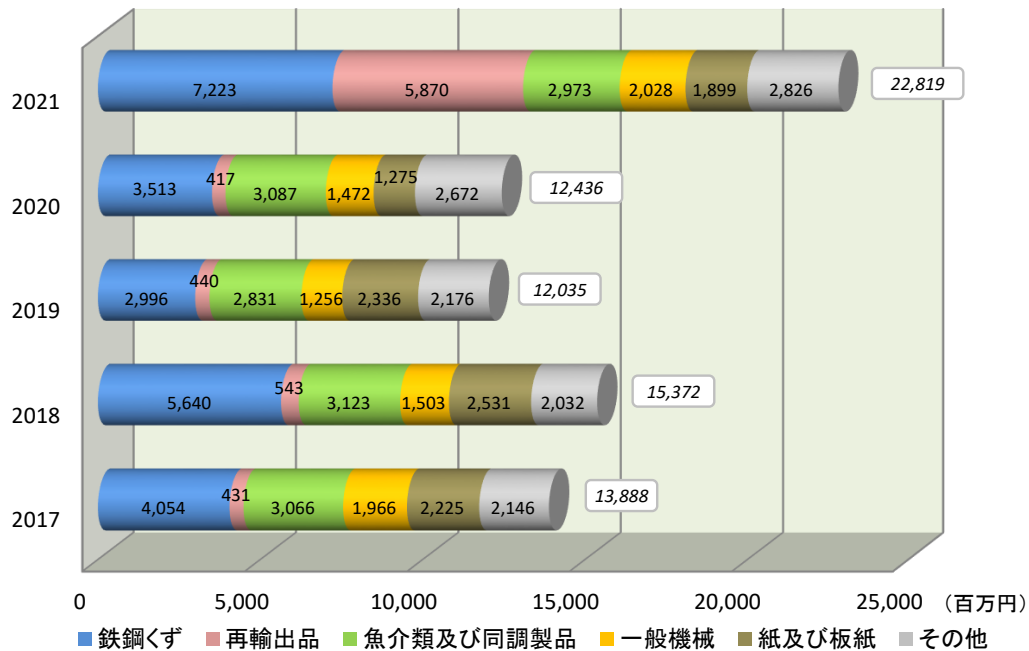
出所:財務省「貿易統計」

## 5. ベトナムとの貿易概況

### ①輸出

2021年のベトナムへの輸出額は約228億円で、前年から約104億円増加した。主な輸出品は、鉄鋼くず、再輸出品、魚介類及び同調製品、一般機械となっている。

図表36 北海道におけるベトナムへの輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表37 北海道におけるベトナムへの輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

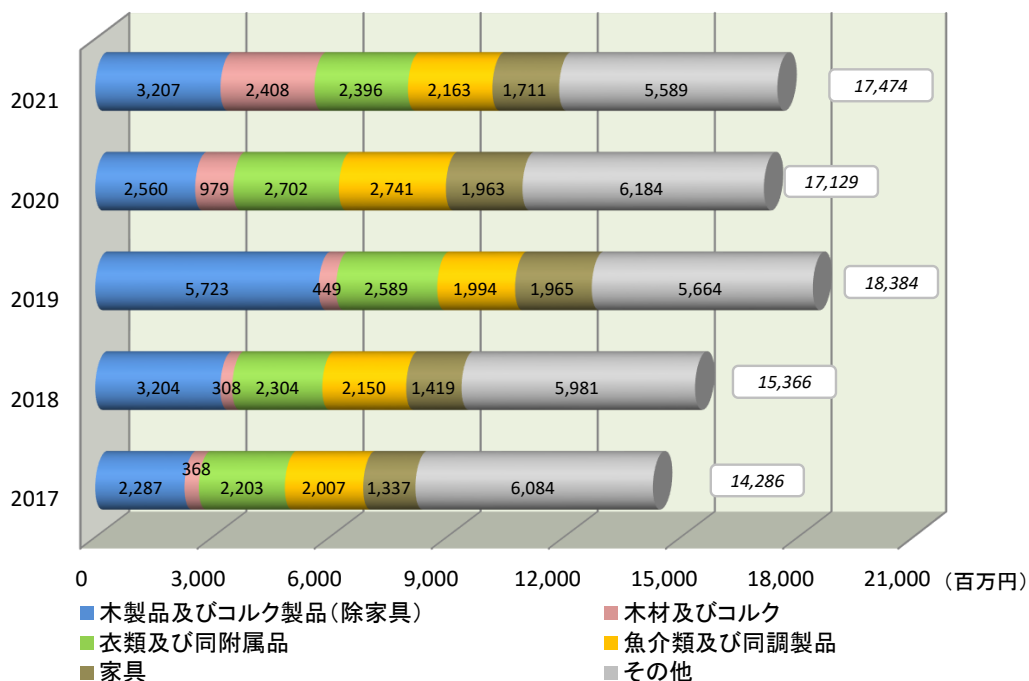
順位	品名	金額 (百万円)
1	鉄鋼のヘビーくず	5,444
2	総トン数が500トン以上の船舶の再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨を除く)	4,761
3	冷凍したさけ科の魚のうち、べにざけ以外の太平洋さけ	1,323
4	鉄鋼のシュレッダーくず	1,207
5	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	1,109
6	重量が1平方メートルにつき150グラムを超えるテストライナー(再生ライナーボード)	882
7	上部構造が360度回転するメカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダーのうち、中古の6トン以上の油圧式のもの	729
8	冷凍したぶり(セリオール属のもの)	627
9	乳幼児用の麦芽エキス並びに穀粉、ひき割り穀物、ミール、でん粉又は麦芽エキスの調製食料品(小売用にしたものに限る)	595
10	鍛造したもの以外の鉄又は非合金鋼のその他の非合金快削鋼の棒のうち、炭素の含有量が全重量の0.25%以上0.6%未満の機械構造用炭素鋼のもの	513

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸入

2021年のベトナムからの輸入額は約175億円で、前年から約3億5千万円増加した。主な輸入品は、木製品及びコルク製品(除家具)、木材及びコルク、衣類及び同附属品などとなっている。

図表38 北海道におけるベトナムからの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表39 北海道におけるベトナムからの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	針葉樹以外のチップ状又は小片状の木材	2,961
2	木質ペレット及び木質ブリケット以外ののこくず及び木くず	1,441
3	気密容器入りのもの以外のさけ(調製し又は保存に適する処理をしたものに限る)	1,100
4	木質ペレット	745
5	フレキシブルコンテナ	739
6	針、カテーテル、カニューレその他これらに類する物品のうち、金属製の管針及び縫合用の針以外のもの(歯科用、外科用のを除く)	543
7	合成繊維製の漁網(ひも又は綱から製造した結び網地及び結び網を除く)	503
8	セルラーラバー製又は多泡性プラスチック製以外のマットレス	425
9	仏壇を除くその他の棚付き木製家具(食器棚及び本箱を除く)	363
10	冷凍したたこ(オクトプス属のもの)	318

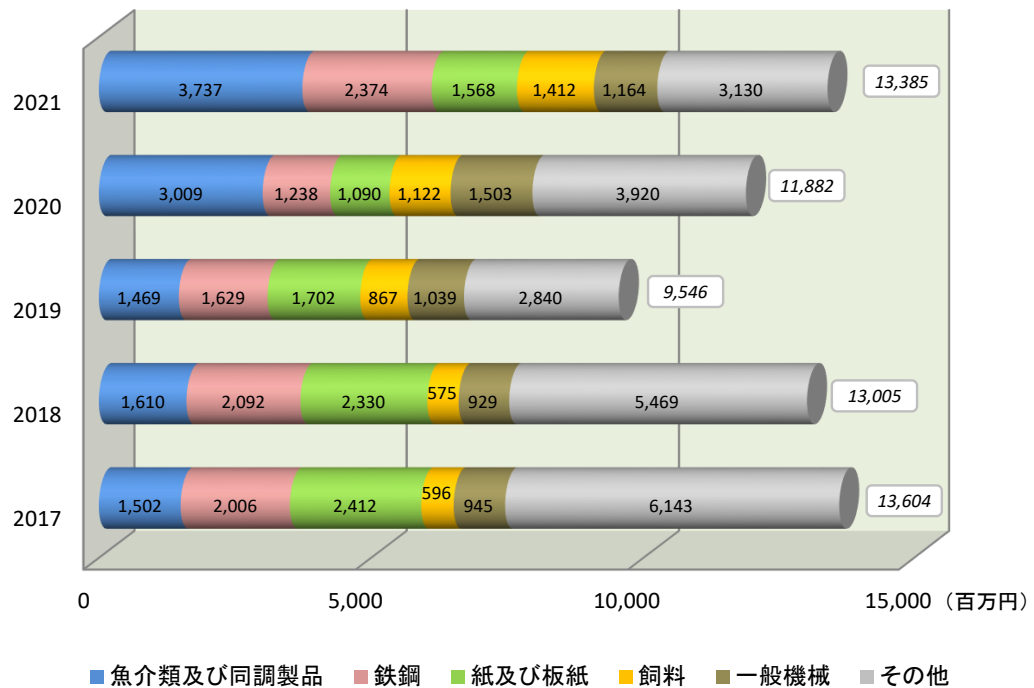
出所:財務省「貿易統計」

## 6. 台湾との貿易概況

### ①輸出

2021年の台湾への輸出額は約134億円で、前年から約15億円増加した。  
主な輸出品は、魚介類及び同調製品、鉄鋼、板及び板紙、飼料、一般機械となっている。

図表40 北海道における台湾への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表41 北海道における台湾への輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

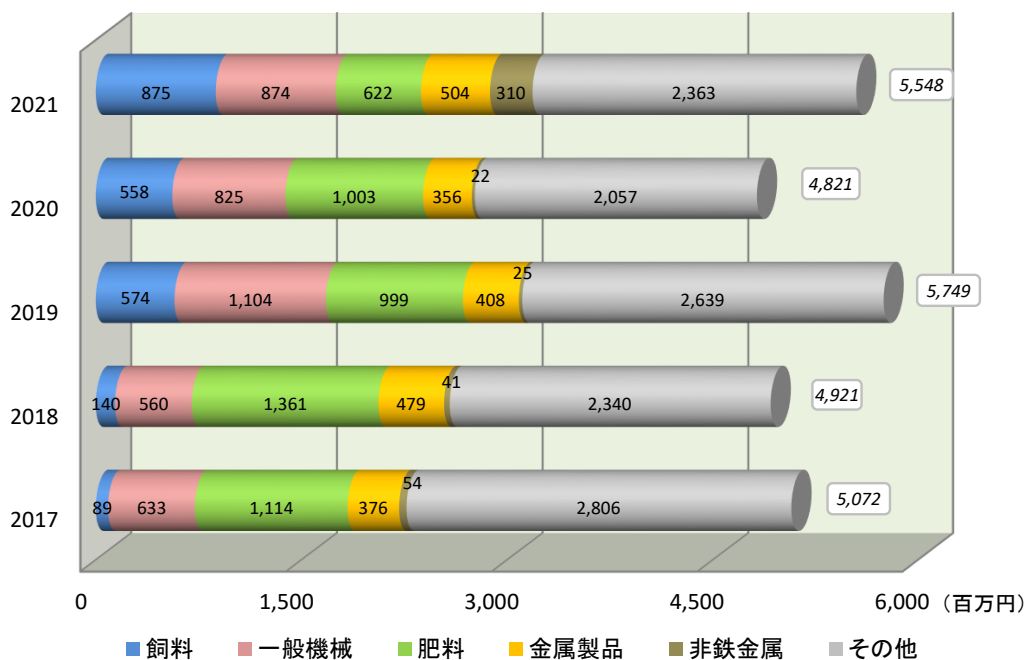
順位	品名	金額 (百万円)
1	なまこ(乾燥したもの以外)	1,725
2	冷凍したスキヤロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)のうち、完全に殻を除いたもの	1,337
3	鉄又は非合金鋼の半製品で、炭素の含有量が全重量の0.25%以上のビレット	1,136
4	魚の粉、ミール及びペレット	1,080
5	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	793
6	上部構造が360度回転するメカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダーのうち、中古の6トン以上の油圧式のもの	483
7	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の印刷用紙及び筆記用紙(色付き以外のもの)	440
8	直線運動案内以外の玉軸受	374
9	飼料用に供する種類の調製品(犬用又は猫用の小売用にした飼料を除く)	333
10	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の紙及び板紙のうち、印刷用紙及び筆記用紙以外のもの	327

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸 入

2021年の台湾からの輸入額は約55億円で、前年から約7億円増加した。  
主な輸入品は、飼料、一般機械、肥料、金属製品、非鉄金属となっている。

図表42 北海道における台湾からの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表43 北海道における台湾からの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	大豆油かす(粉碎又はペレット状であるかないかを問わない)	684
2	硫酸カリウム(乾燥状態において酸化カリウムとして計算したカリウム分が全重量の52%を超えるものを除く)	610
3	アルミニウム合金(塊)	290
4	その他の製紙用パルプ、紙又は板紙の加工機械(切断機、袋又は封筒の製造機械、箱やケースなど容器の製造機械、成型用機械を除く)	275
5	その他の溶接管(ステンレス鋼製のもので、横断面が円形のものに限る)	229
6	豆のふすま、ぬかその他のかす(穀物又は豆のふるい分け、製粉その他の処理の際に生ずるものに限る)	179
7	その他の木ねじ	128
8	電気用積算計器及びその検定用計器	118
9	電動機により作動するプーリータックル及びホイスト(スキップホイスト及び車両持上げに使用する種類のホイストを除く)	103
10	事務所で使用する以外の金属性家具(腰かけ、医療用又は獣医用の備付品および理髪用いすを除く)	99

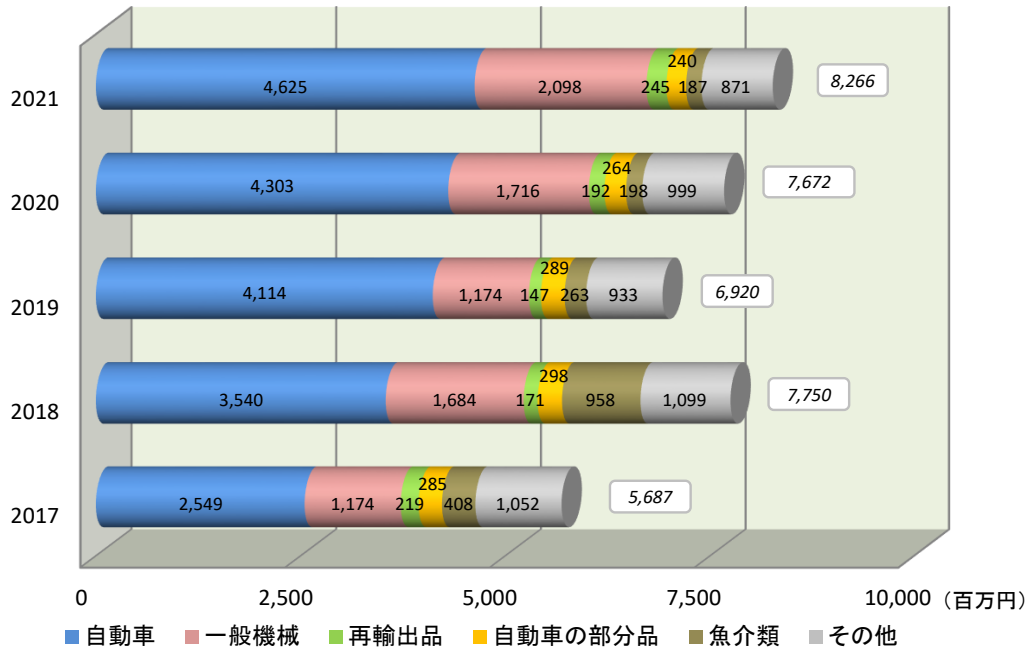
出所：財務省「貿易統計」

## 7. ロシアとの貿易概況

### ①輸出

2021年のロシアへの輸出額は約83億円で、前年から約6億円増加した。  
主な輸出品は自動車、一般機械、再輸出品、自動車の部分品、魚介類となっている。

図表44 北海道におけるロシアへの輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表45 北海道におけるロシアへの輸出額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	中古の乗用自動車(シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超え1,500立方センチメートル以下のもの)	1,371
2	中古の乗用自動車(シリンダー容積が1,500立方センチメートルを超え2,000立方センチメートル以下のもの)	1,141
3	中古の乗用自動車(駆動原動機としてピストン式火花点火内燃機関及び電動機を搭載したもの)	916
4	ひき割り機、薄切り機及び削り機	530
5	木材用、紙パルプ用、紙用又は板紙用の乾燥機	476
6	中古の乗用自動車(シリンダー容積が2,000立方センチメートルを超えるもの)	353
7	ピストン式火花点火内燃機関(往復動機関及びロータリーエンジンに限る)のうち、シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超えるもの	320
8	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	245
9	すけそうだら(テラグラ・カルコグラマ)のすり身	175
10	マシニングセンター以外の木材、コルク、骨、硬質ゴム、硬質プラスチックその他これらに類する硬質物の加工機械のうち、平削り盤、ベンディングマシンなどを除くその他の合板製造機械	163

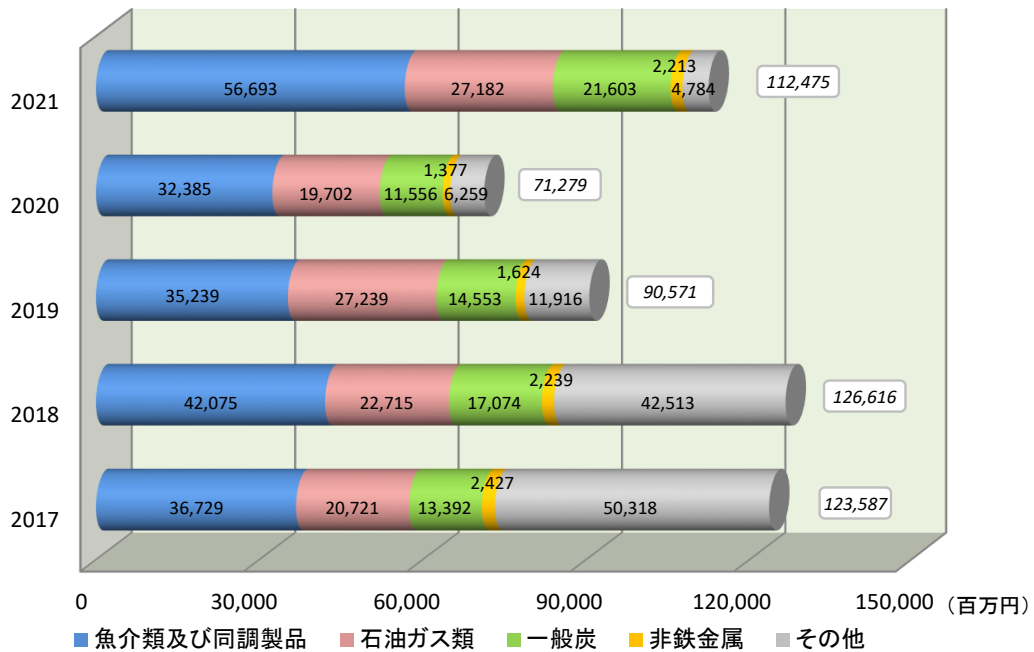
出所：財務省「貿易統計」



## ②輸 入

2021年のロシアからの輸入額は約1,125億円で、前年から約412億円増加した。主な輸入品は、魚介類及び同調製品、石油ガス類、一般炭、非鉄金属となっている。

図表46 北海道におけるロシアからの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表47 北海道におけるロシアからの輸入額上位10細目品(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	液化した天然ガス	27,182
2	魚の肝臓、魚の卵及びしらこ(にしんの卵、たららの卵を除く)	22,493
3	歴青炭(灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下のもの、コークス用を除く)	19,814
4	生きたうに(パラケントロトウス・リヴイドウス、ロクセキヌス・アルプス、エキヌス・エスクレントウス及びストロンギュロケントロトウス属のもの)	9,737
5	冷凍のコールドウォーターシュリンプ及びコールドウォーターブローン(クランゴン・クランゴン及びパンダルス属のもの)	3,495
6	冷凍のたらばがに	3,184
7	冷凍のべにざけ(オンコルヒュンクス・ネルカ)	2,777
8	たらばがに(生きているもの、生鮮及び冷蔵したもの)	2,748
9	べにざわいがに以外のずわいがに(生きているもの、生鮮及び冷蔵したもの)	2,531
10	アルミニウム合金(塊)	2,213

出所：財務省「貿易統計」

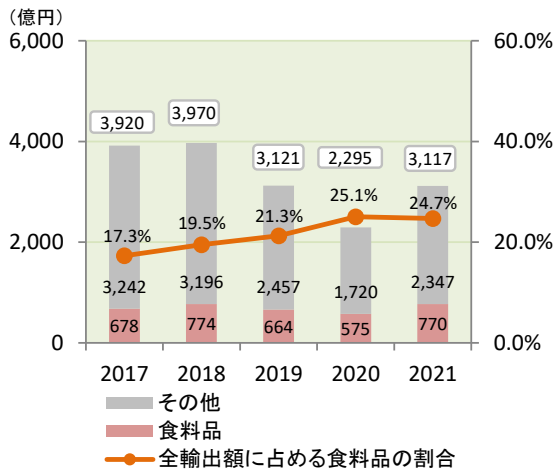
## VI. 2021年の北海道における食料品 ※輸出概況

### 1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合

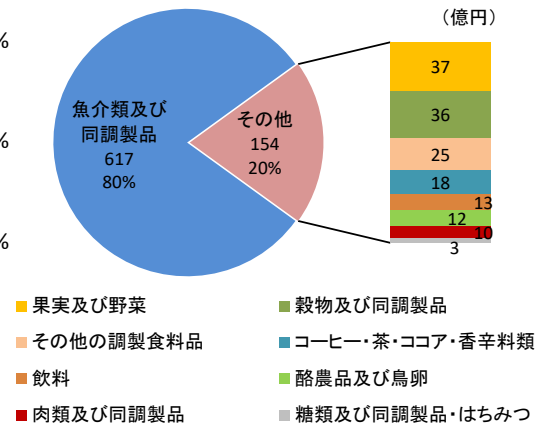
※本トピックでの食料品には、動物用飼料を含まない。

2021年に北海道から輸出された食料品の金額は、約770億円。  
品目別では、「魚介類及び同調製品」が食料品全体の80.1%を占めている。

図表48 2017年から2021年までの輸出額全体に占める食料品の割合



図表49 2021年の食料品輸出額(品目別)



出所:財務省「貿易統計」

### 2. 主な品目別の食料品輸出額

北海道から主に輸出されている食料品は、「スキャロップ」、「なまこ」、「さけ」などの魚介類。  
主な相手国は、中国、香港、台湾などのアジア向けが多い。

図表50 北海道における食料品輸出額上位10細品目(2021年 統計品目番号による)

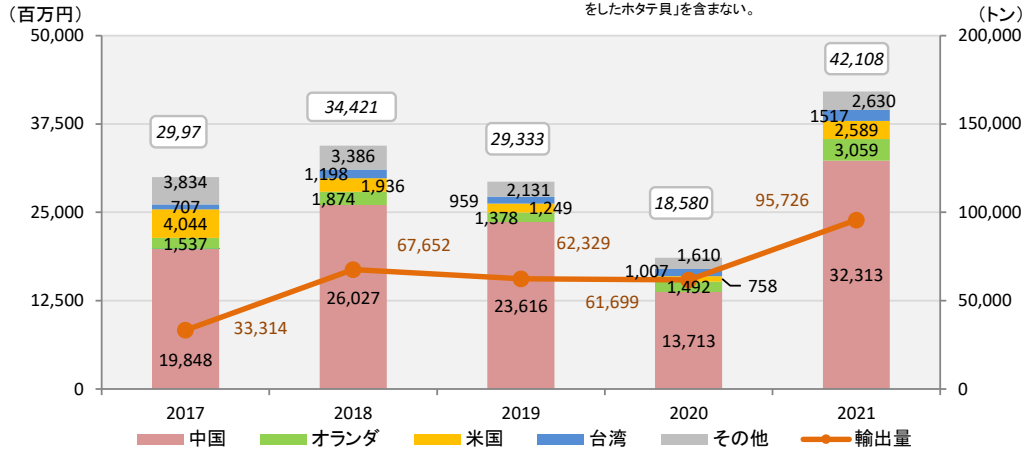
順位	品名	金額 (百万円)	主な相手国・地域
1	冷凍したスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はブラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)のうち、完全に殻を除いていないもの	21,800	中国 21,704 ベトナム 68
2	冷凍したスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はブラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)のうち、完全に殻を除いたもの	16,851	中国 8,305 オランダ 3,059
3	なまこ(乾燥したもの以外)	5,308	香港 2,707 台湾 1,725
4	生きている、生鮮及び冷蔵のスキャロップ(いたやがい科のもの、ペクテン属、クラミウス属又はブラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く)	3,457	中国 2,304 香港 983
5	なまこ(乾燥したもの)	3,106	香港 3,013 中国 73
6	冷凍したさけ科の魚のうち、べにざけ以外の太平洋さけ	2,891	ベトナム 1,323 中国 873
7	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオブラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他のもの(クリスマスブレッド、ジンジャーブレッド、スイートビスケット、ワッフル及びウエハー、ラスク、トーストパン、米菓子を除く)	2,296	中国 1,619 韓国 359
8	チョコレートその他のココア調製食料品(塊状、板状又は棒状で詰物をしていないもの。重量が2kg以下のもの)	1,405	中国 359 シンガポール 284
9	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,297	台湾 793 米国 344
10	ばれいしょ	1,258	中国 887 台湾 122

出所:財務省「貿易統計」

## 2-①「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その1)

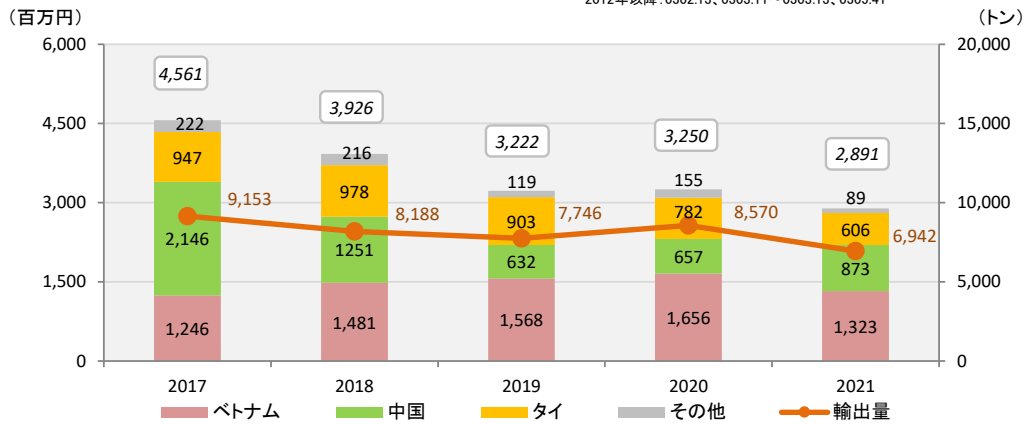
「魚介類及び同調製品」の2021年の輸出額は617億円で、中国、香港、台湾などに輸出されている。品目別では、「ほたて」は輸出量、輸出額ともに大幅に増加。「さけ」は中国向けは増加したが、全体的にはやや減少。「乾燥なまこ」は香港向けの輸出量の増加により、輸出額も増加した。

図表51 「ほたて」の輸出額及び輸出量の推移



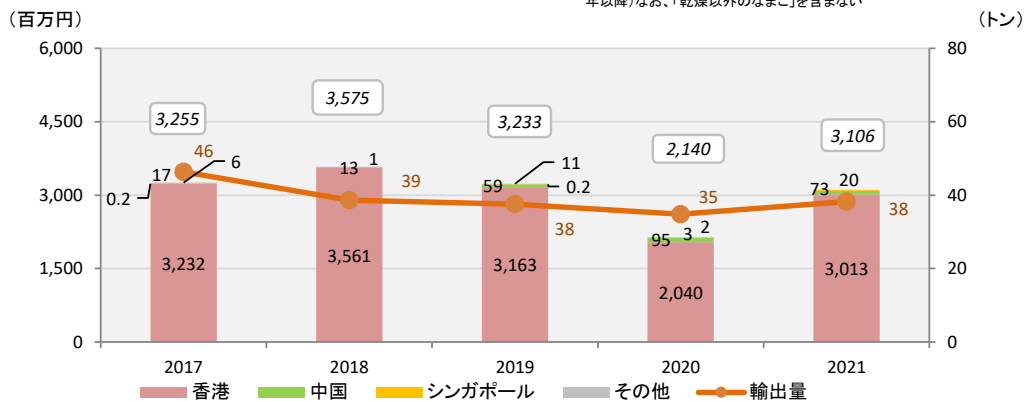
出所: 財務省「貿易統計」

図表52 「さけ」の輸出額及び輸出量の推移



出所: 財務省「貿易統計」

図表53 「乾燥なまこ」の輸出額及び輸出量の推移



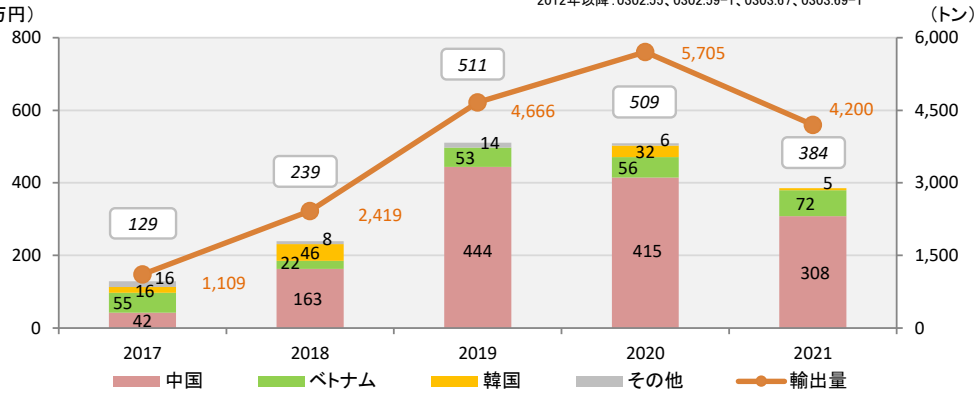
出所: 財務省「貿易統計」

## 2-①「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その2)

「たら」はベトナム向けの輸出量は増加したが、輸出量、輸出金額ともに減少した。  
 「いか」は、輸出量、輸出金額ともに大幅に減少した。  
 「冷凍さんま」はベトナム、中国向けの減少により、全体的に減少した。

図表54 「たら」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

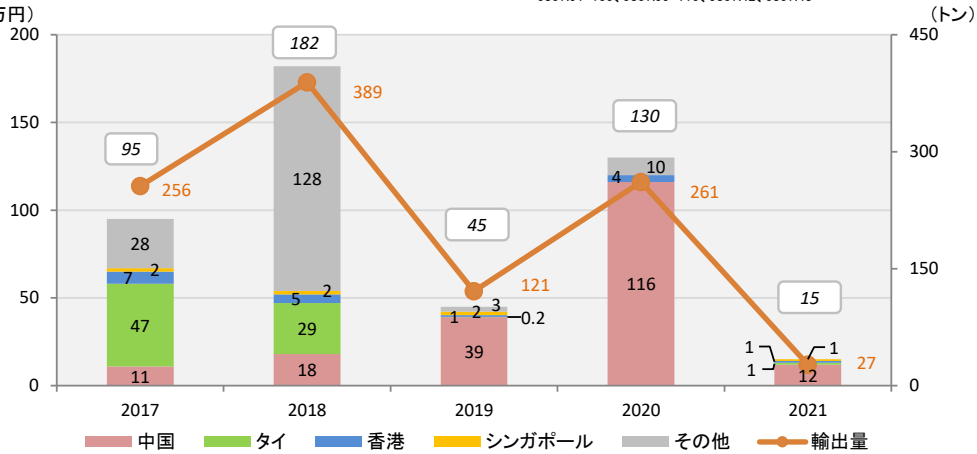
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
 2012年以降: 0302.55、0302.59-1、0303.67、0303.69-1



出所: 財務省「貿易統計」

図表55 「いか」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

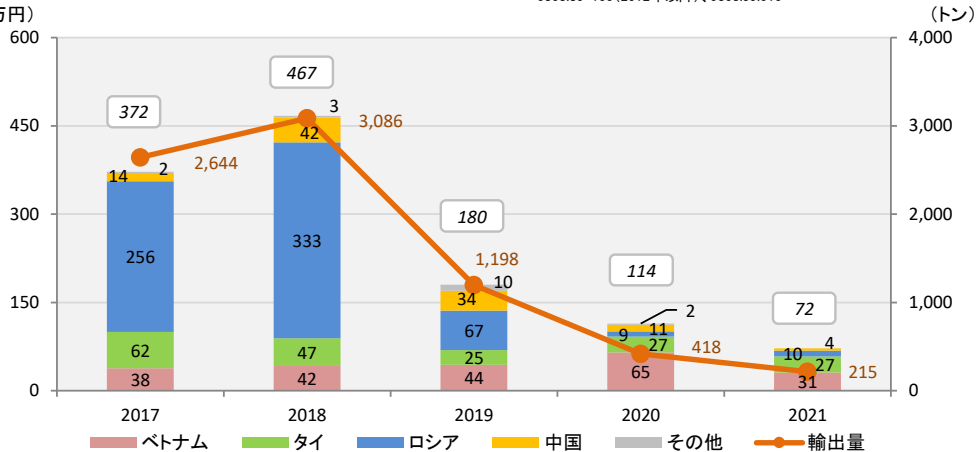
注釈: 使用している統計品目番号は、0307.41、0307.49、0307.91-100、0307.99-110、0307.42、0307.43



出所: 財務省「貿易統計」

図表56 「冷凍さんま」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0303.79-100、0303.89-100(2012年以降)、0303.59.010

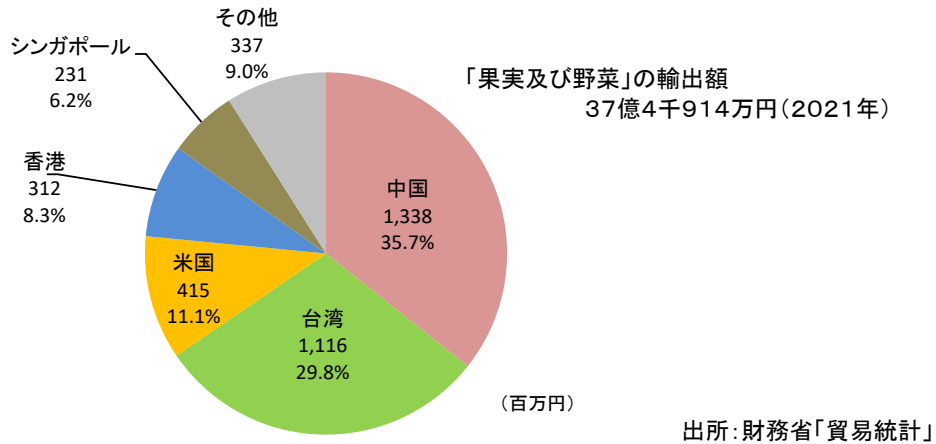


出所: 財務省「貿易統計」

## 2-②「果実及び野菜」の輸出概況

「果実及び野菜」の2021年の輸出額は約37億円で、主に中国、台湾、米国などに輸出されている。2021年、輸出が多かった品目は「ながいも」、「ばれいしょ」などで、「ながいも」は、台湾や米国に輸出されている。

図表57 「果実及び野菜」の主な輸出相手国・地域(2021年)

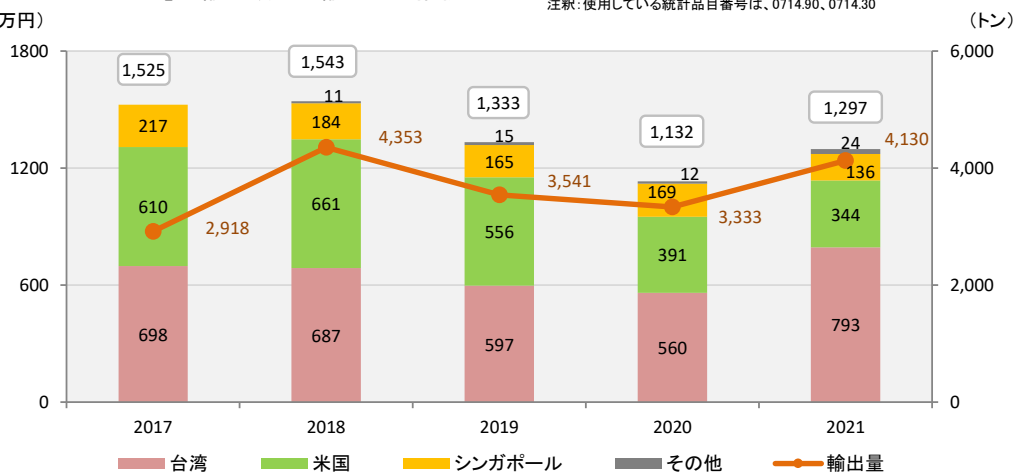


図表58 「果実及び野菜」輸出額上位5細品目(2021年 統計品目番号による)

順位	品名	金額(百万円)	主な相手国・地域
1	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,297	台湾 793 米国 344
2	ばれいしょ	1,258	中国 887 台湾 122
3	納豆	456	中国 426 韓国 27
4	たまねぎ及びシャロット	290	韓国 144 台湾 120
5	生鮮のメロン	136	香港 132 シンガポール 2

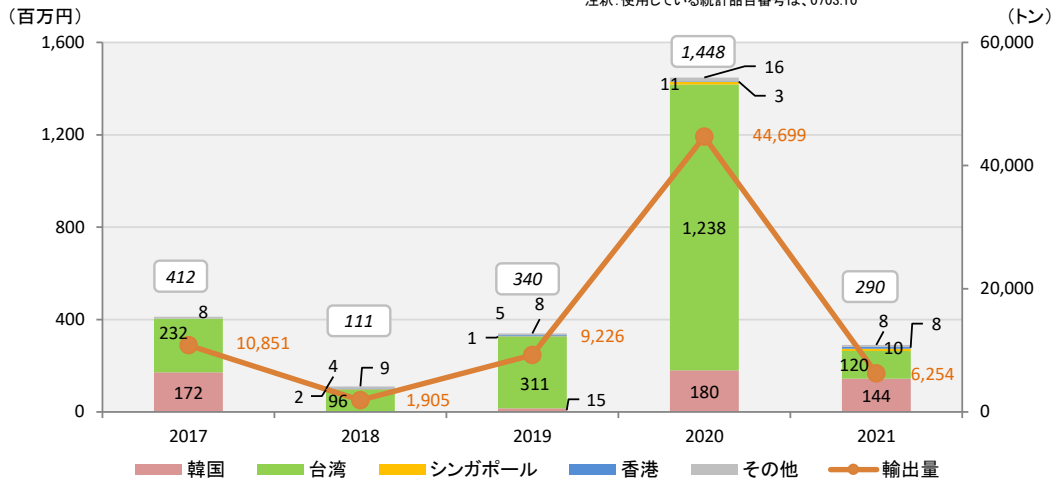
出所: 財務省「貿易統計」

図表59 「ながいも」の輸出額及び輸出品量の推移  
(百万円)



図表60 「たまねぎ」の輸出額及び輸出量の推移

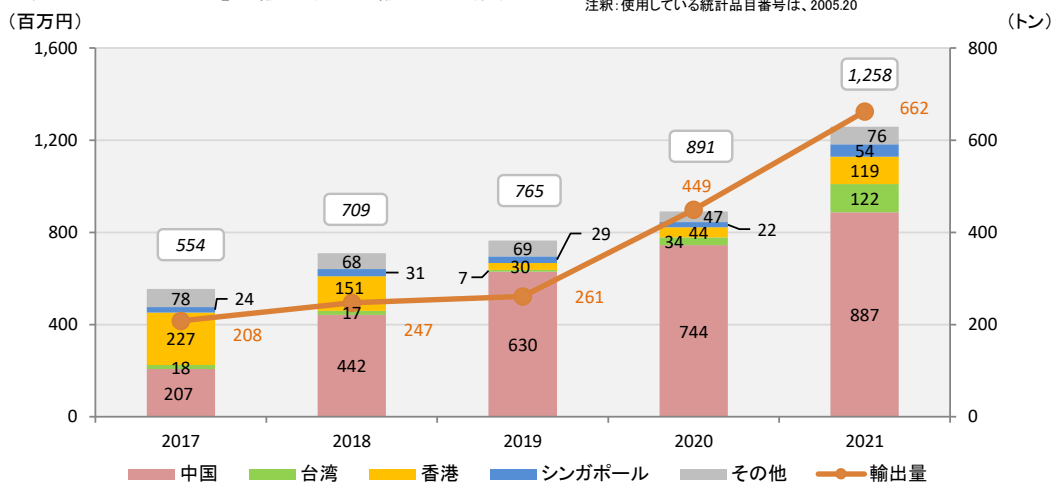
注釈: 使用している統計品目番号は、0703.10



出所: 財務省「貿易統計」

図表61 「ばれいしょ」の輸出額及び輸出量の推移

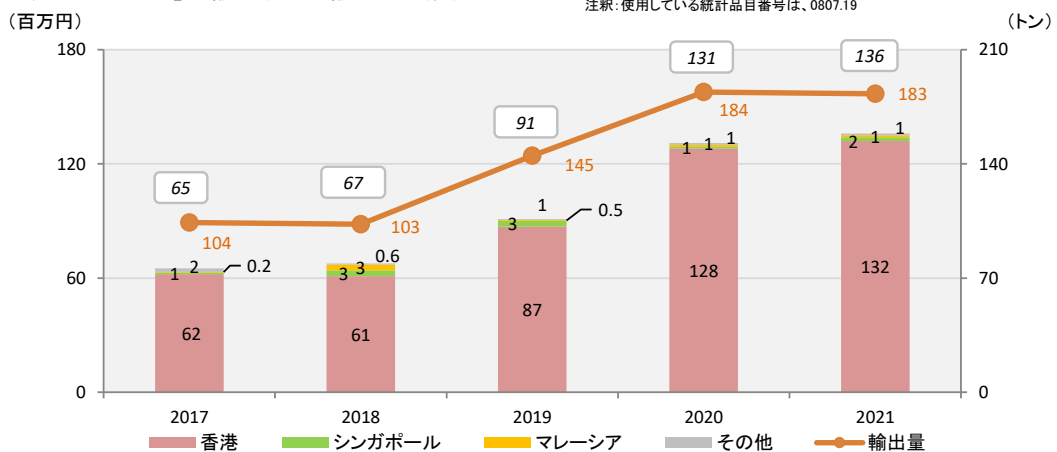
注釈: 使用している統計品目番号は、2005.20



出所: 財務省「貿易統計」

図表62 「メロン」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0807.19

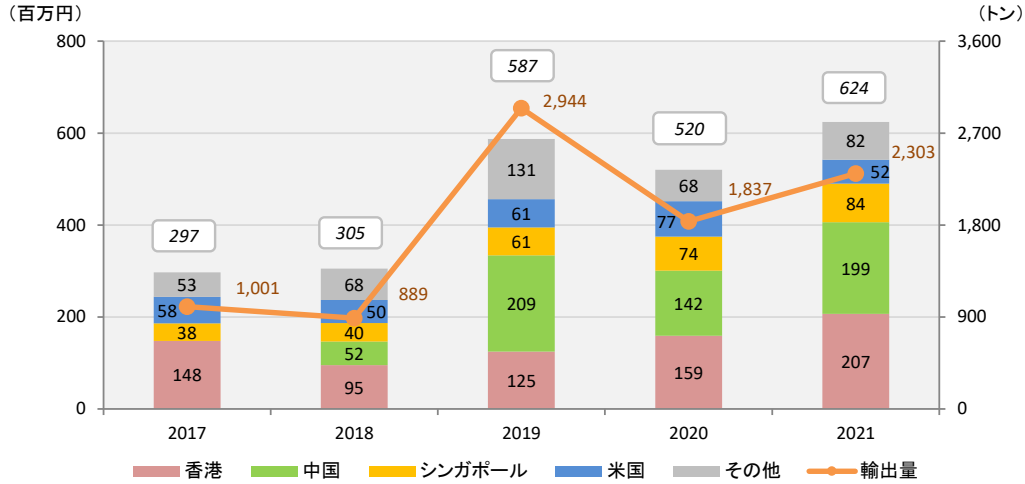


出所: 財務省「貿易統計」

### 2-③. 「その他の食料品」の輸出概況

図表63 「米」の輸出額及び輸出量の推移

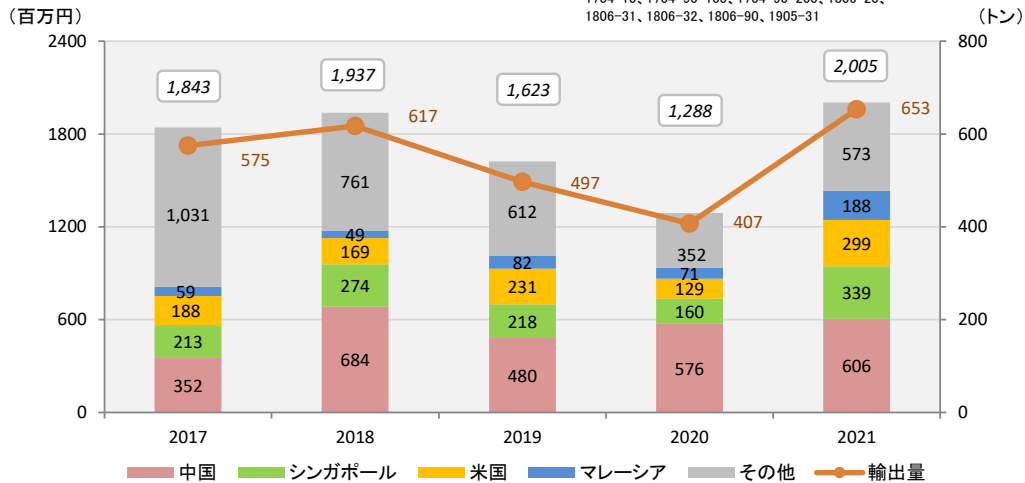
注釈：使用している統計品目番号は、1006



出所：財務省「貿易統計」

図表64 「菓子」の輸出額及び輸出量の推移

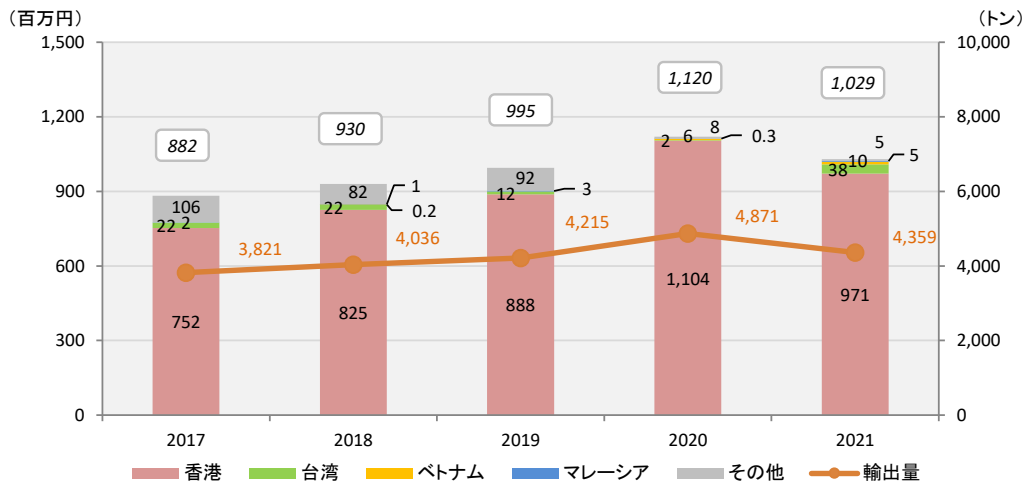
注釈：使用している統計品目番号は以下のとおり。  
1704-10、1704-90-100、1704-90-200、1806-20、  
1806-31、1806-32、1806-90、1905-31



出所：財務省「貿易統計」

図表65 「ミルク及びクリーム」の輸出額及び輸出量の推移

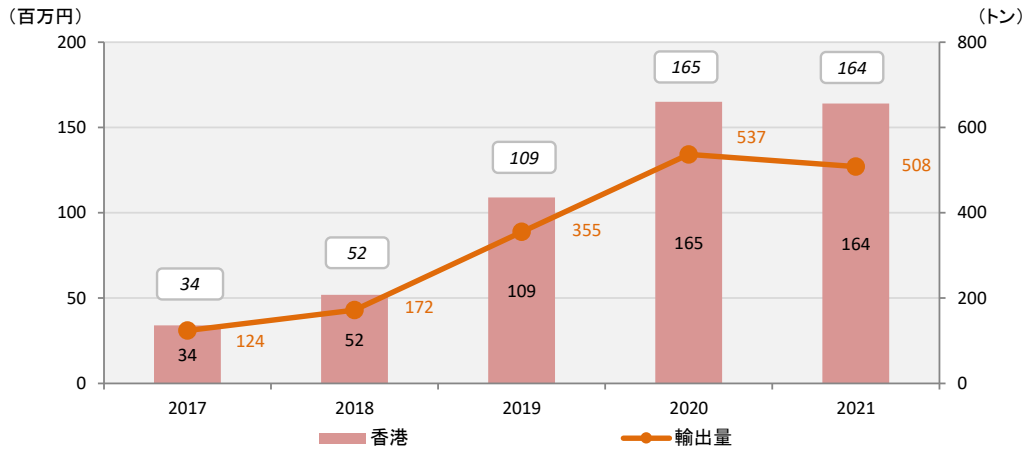
注釈：使用している統計品目番号は、0401、0402



出所：財務省「貿易統計」

図表66 「鶏卵」の輸出額及び輸出量の推移

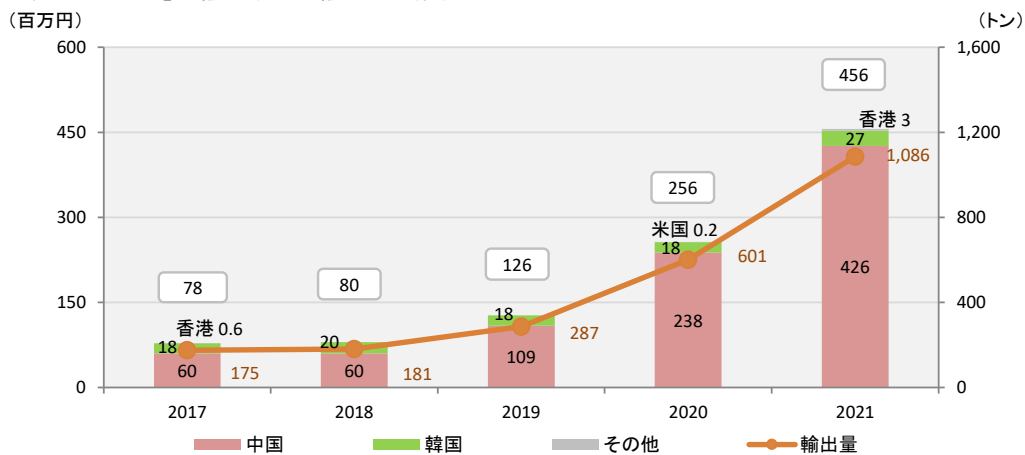
注釈：使用している統計品目番号は、0407.21-000



出所：財務省「貿易統計」

図表67 「納豆」の輸出額及び輸出量の推移

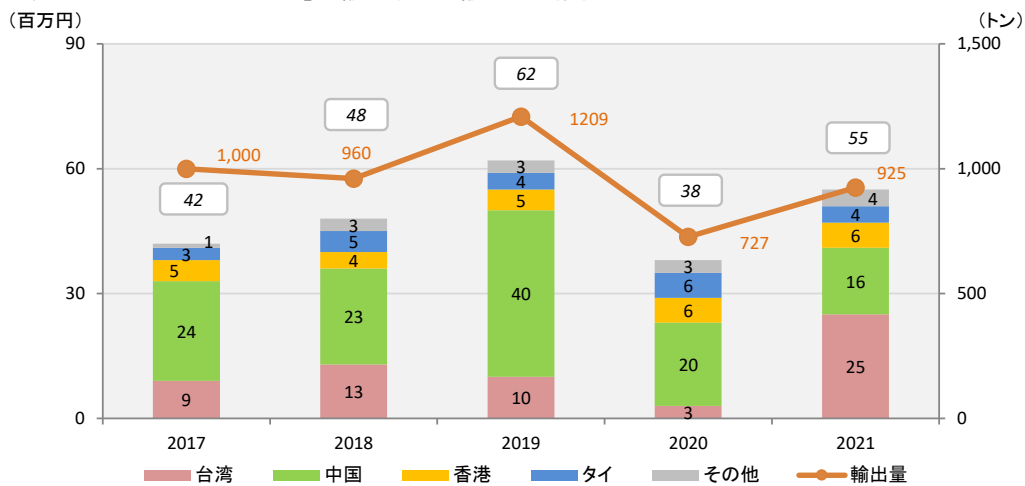
注釈：使用している統計品目番号は、2008.19-010



出所：財務省「貿易統計」

図表68 「ミネラルウォーター」の輸出額及び輸出量の推移

注釈：使用している統計品目番号は、2201

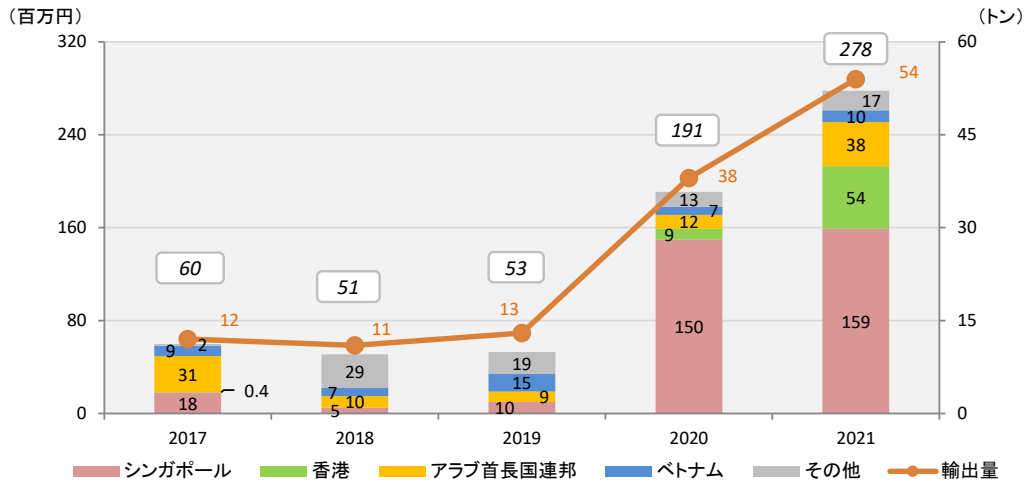


出所：財務省「貿易統計」



図表69 「牛肉」の輸出額及び輸出量の推移

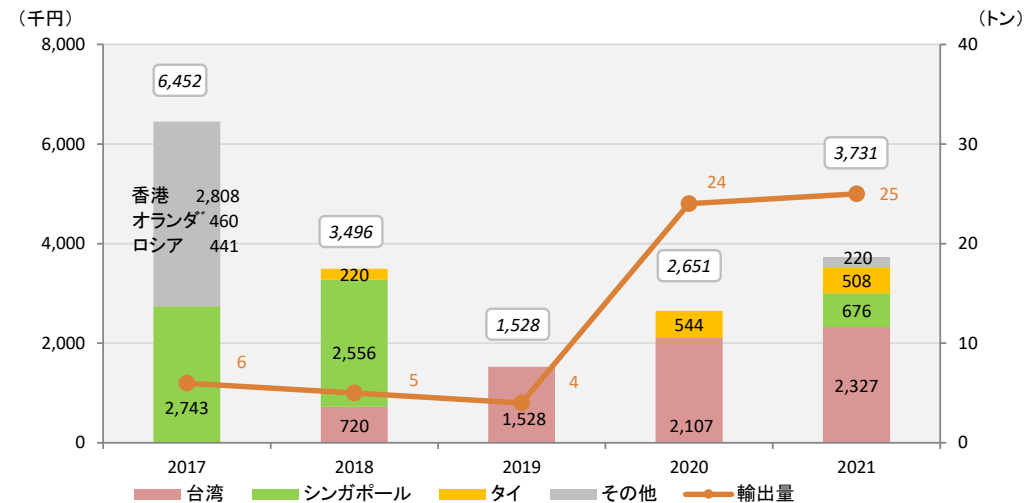
注釈：使用している統計品目番号は、0201、0202



出所：財務省「貿易統計」

図表70 「冷凍野菜」の輸出額及び輸出量の推移

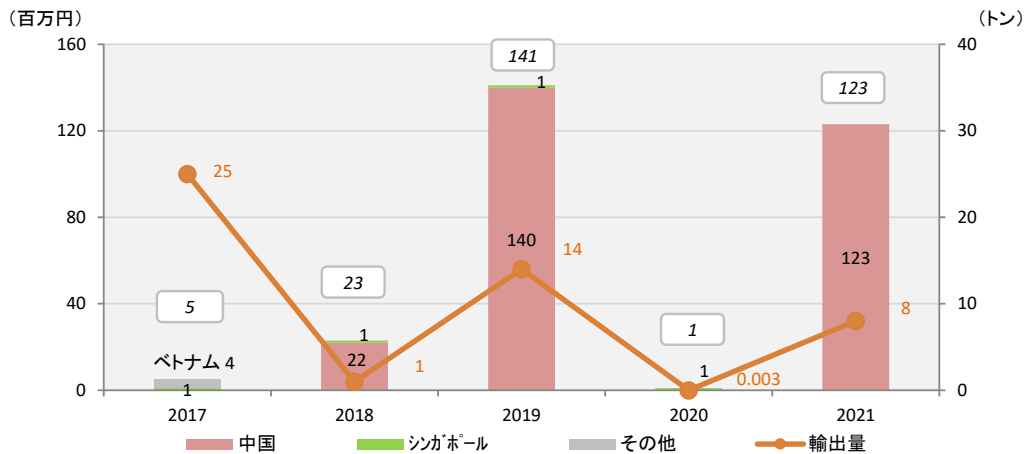
注釈：使用している統計品目番号は、0710



出所：財務省「貿易統計」

図表71 「うに」の輸出額及び輸出量の推移

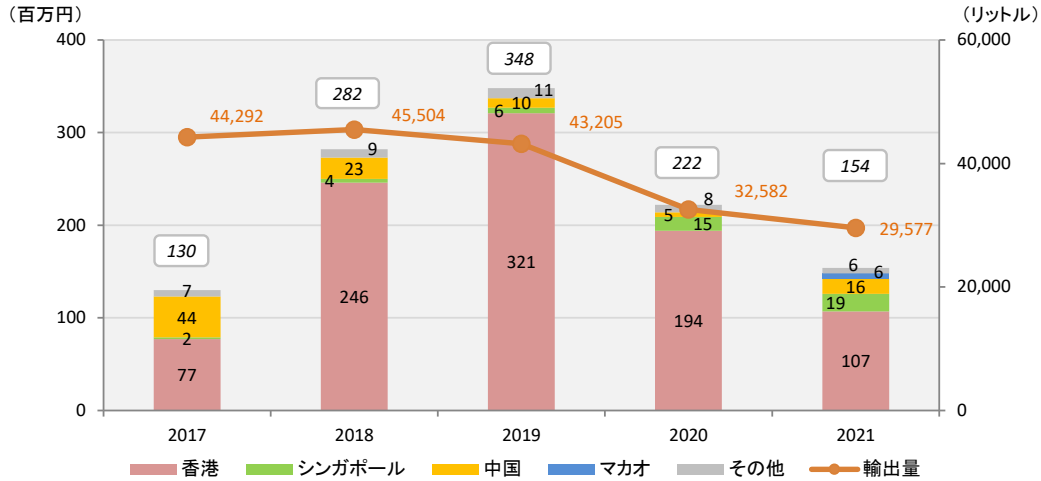
注釈：使用している統計品目番号は、0308.19-900



出所：財務省「貿易統計」

図表72 「日本酒」の輸出額及び輸出量の推移

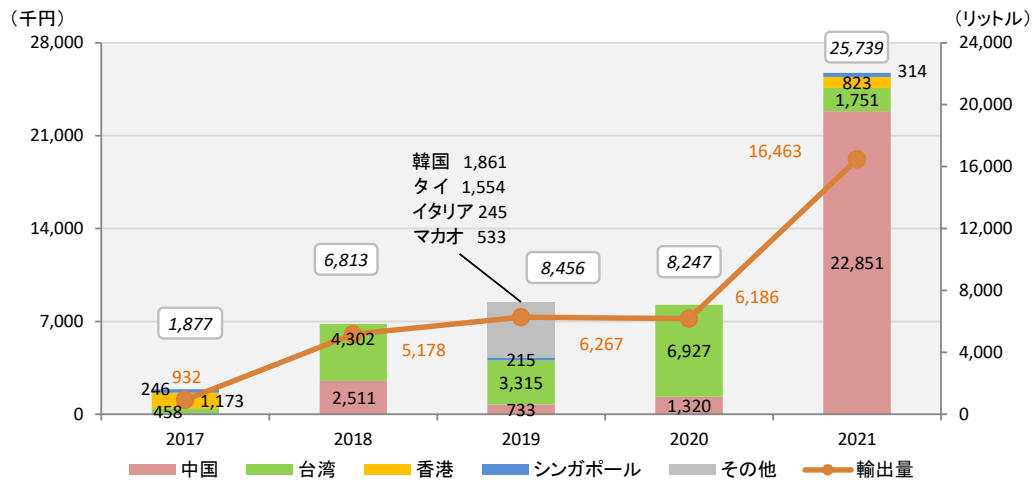
注釈: 使用している統計品目番号は、2206.00-200



出所: 財務省「貿易統計」

図表73 「ワイン」の輸出額及び輸出量の推移

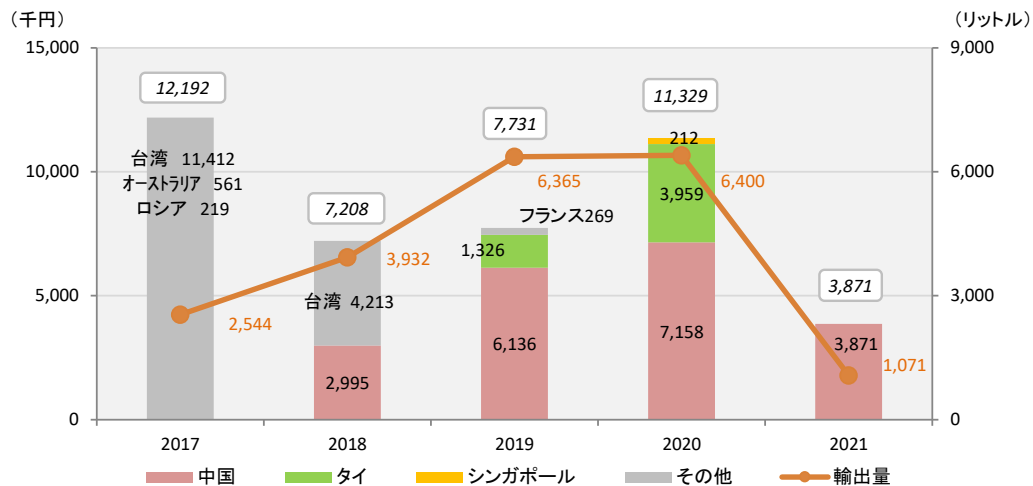
注釈: 使用している統計品目番号は、2204



出所: 財務省「貿易統計」

図表74 「ウイスキー」の輸出額及び輸出量の推移

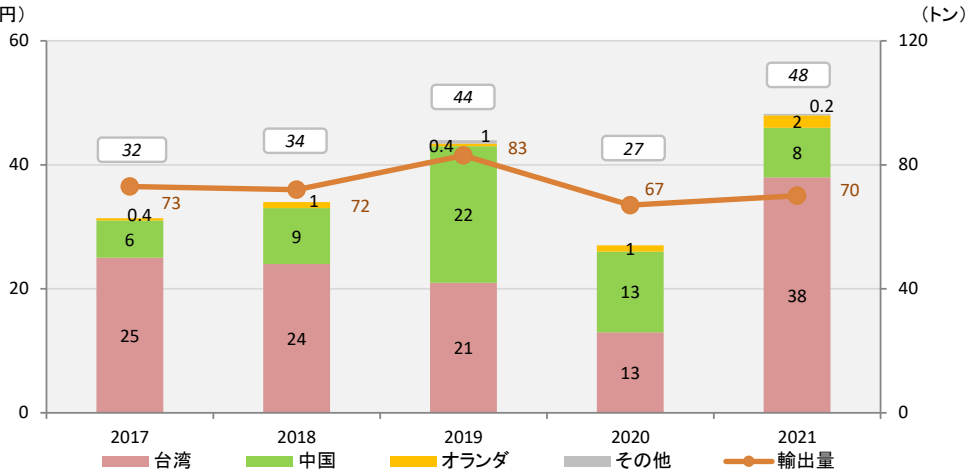
注釈: 使用している統計品目番号は、2208.30.000



出所: 財務省「貿易統計」

図表75 「昆布」の輸出額及び輸出品量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、1212.21-200

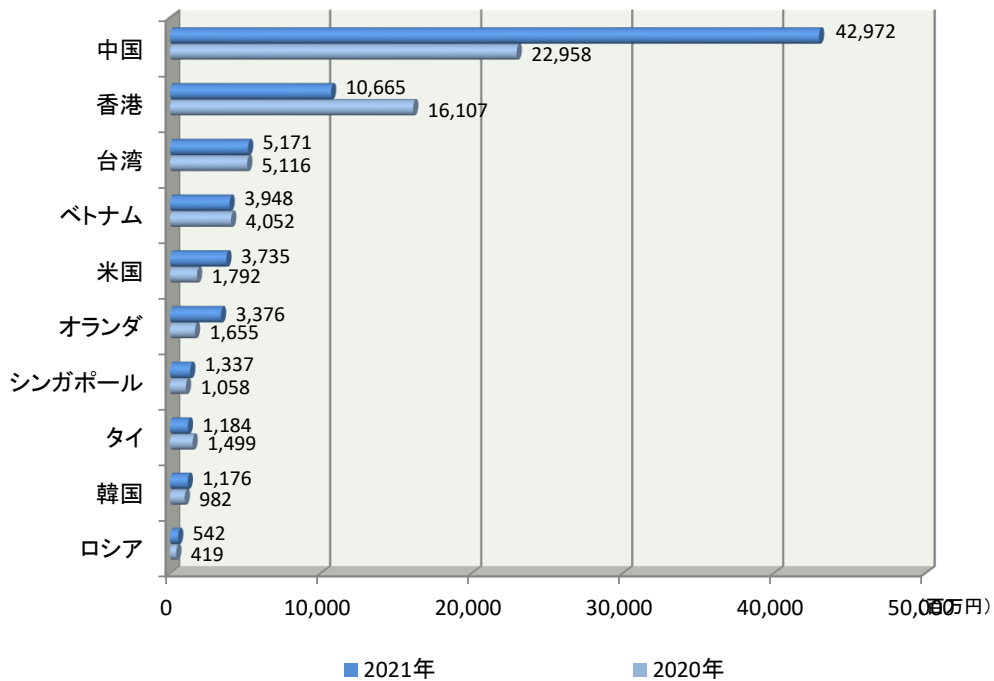


出所: 財務省「貿易統計」

### 3. 食料品の主な輸出相手国・地域

2021年、北海道における食料品の輸出相手先をみると中国が最も多く、次いで、香港、台湾、ベトナム、米国などの順になっている。

図表76 北海道における食料品の主な輸出相手国・地域



出所: 財務省「貿易統計」

## 「目で見える北海道貿易」参考情報① ～北海道の貿易データ～

北海道の貿易データは、函館税関の「貿易統計」ウェブサイトで見ることが出来ますが、本資料のように特定の品目別、国・地域別の輸出入額や輸出入量を調べる場合は、「財務省貿易統計」の「統計表一覧」から、CSVデータをダウンロードし、エクセルの「フィルター」等の機能を使って必要な情報だけを抽出します。

CSVデータは「財務省貿易統計」の下記ページからダウンロードできます。ちなみに、本資料では主に「税関別品別国別表」や「税関別概況品別国別表」を使用しています。

普通貿易統計> <http://www.customs.go.jp/toukei/info/tsdl.htm>

CSVデータはコード番号などの数字で構成されています。主なコードは下記のとおりです。

Custom: 港(税関)ごとのコード

税関別符号表> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a2.htm>

HS: HSコード(統計品目番号)

輸出統計品目表> <http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm>

輸入統計品目表> <http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm>

Commodity: 概況品コード

概況品コード表> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>

Country: 国・地域別のコード

国名符号表> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a1.htm>

なお、全国の貿易データは、「財務省貿易統計」の「検索ページ」で簡単に検索することが出来ます。

貿易統計検索ページ> <http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm>

## 「目で見える北海道貿易」参考情報② ～「HSコード」と「概況品コード」について～

「HSコード」とは「統計品目番号」(とくに輸入の場合は「関税番号」「税番」といわれるもので、9桁の数字で表記されます。このコードの6桁目までは、HS条約に基づいて国際的に統一されており、輸出入とも共通です(7桁目以降の国内細分については、輸出と輸入では、必ずしも同じではありません)。

一方、「概況品コード」は、いくつかの統計品目をまとめて、より一般的な名称を付したもので、1、3、5、7、8桁のものがあります。

本資料では、主に「概況品コード」を用いて集計していますが、一部の表やグラフについては、「統計品目番号による」「使用している統計品目番号」と注記のうえ、「HSコード」を用いて集計しています。

特定品目の貿易額を調べる場合、まずは「HSコード」を確認することとなりますが、「HSコード」は必ずしも一つの品目に一つの番号とはなっていないため、調べたい品目だけの貿易額を抽出できない場合もありますので、注意が必要です。

「HSコード」と「概況品コード」につきましては、「目で見える北海道貿易」参考情報①でご紹介したウェブサイトよりご参照ください。

(例)「冷蔵のにんじん」の輸出額を調べたい場合。

「冷蔵のにんじん」のHSコードは、0706.10-000「にんじん及びかぶ(生鮮のもの及び冷蔵したのものに限る。)」ですが、この番号の輸出額には「生鮮・冷蔵のかぶ」や「生鮮のにんじん」も含まれているため、「冷蔵のにんじん」の輸出額だけを、貿易統計で調べることは出来ません。

## Edited by

日本貿易振興機構（ジェトロ）北海道

〒060-0001

北海道札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センター9  
階

TEL:011-261-7434

Email : [SAP@jetro.go.jp](mailto:SAP@jetro.go.jp)